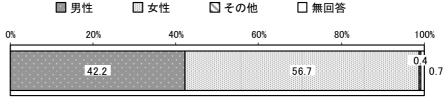
Ⅱ 調査結果

1 回答者属性

あなたの性別は。(あてはまる番号1つに〇)

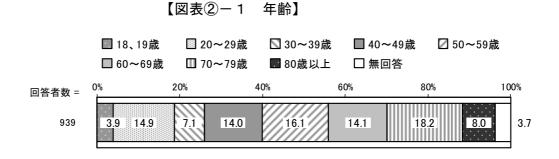
「男性」の割合が40.9%、「女性」の割合が54.4%となっています。

【図表①-1 性別】 ■ 男性 🏻 女性 ■ その他 □ 無回答 80% 100% 20% 40% 回答者数 = 0.3 939 40.9 54.4 4.4 【図表①-2 性別(ウェイトバックによる補正)】

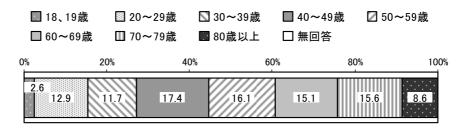


あなたの年齢は。(令和2年9月1日現在の満年齢でお答えください。)

「70~79 歳」の割合が 18.2%と最も高く、次いで「50~59 歳」の割合が 16.1%、「20~29 歳」の割合が 14.9%となっています。



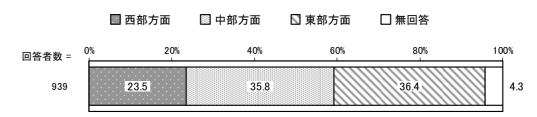
【図表②-1 年齢 (ウェイトバックによる補正)】



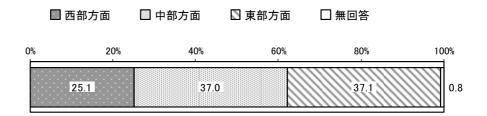
あなたがお住まいの場所を教えてください。(あてはまる番号1つに〇)

「東部方面」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「中部方面」の割合が 35.8%、「西部方面」の割合が 23.5%となっています。

【図表③-1 居住地区】



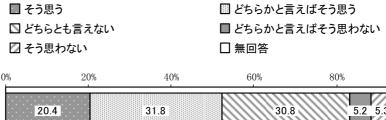
【図表③-2 居住地区 (ウェイトバックによる補正)】



人権や差別に関する考え方 2

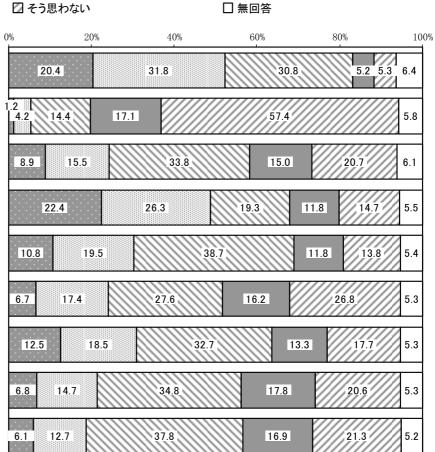
- 問 1 人権や差別について、いろいろな考え方がありますが、あなたはどう思います か。それぞれについてあなたの考えに最も近いものに〇を付けてください。 (それぞれあてはまる番号 1 つにO)
- 『1.権利ばかり主張して、がまんすることのできない者が増えている』『4.人権問題は、一 人ひとりが優しさや思いやりさえあれば解決する』で「そう思う」と「どちらかと言えばそう思 う」をあわせた"そう思う"の割合が高く、約5割となっています。一方、『2.人権問題とは、 差別する人や差別される人たちだけの問題であって、自分には関係がない』で「どちらかと言え ばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた"そう思わない"の割合が高く、7割台半ばと なっています。

【図表1-1 人権についての意識】



回答者数 = 939

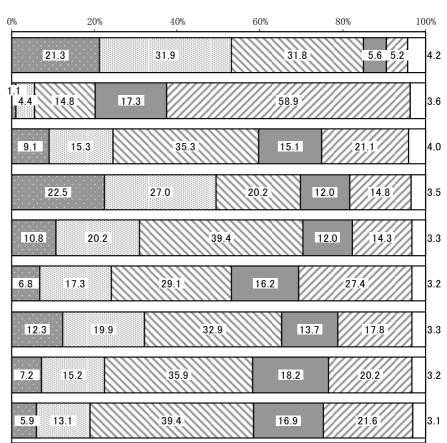
- 権利ばかり主張して、がまんすること 1. のできない者が増えている
- 人権問題とは、差別する人や差別され 2. る人たちだけの問題であって、自分に は関係がない
- 3. 差別する人だけでなく、差別される人 にも問題がある
- 4. 人権問題は、一人ひとりが優しさや思いやりさえあれば解決する
- 5. 人権問題を解決する責任は、まず行 政にある
- 一人ひとりが持っている能力には違い 6. があるのだから、差別が生じるのは仕 方がない
- 差別をなくすには、差別を禁止する法 7. 左が必要である
- 8. 社会的弱者が優遇されることは、それ 以外の人に対しての差別だと思う
- 9. 個人の権利より、まずは社会全体の利益が優先されるべきである



【図表1-2 人権についての意識(ウェイトバックによる補正)】



- 1. 権利ばかり主張して、がまんすること のできない者が増えている
- 人権問題とは、差別する人や差別され 2. る人たちだけの問題であって、自分に は関係がない
- 3. 差別する人だけでなく、差別される人 にも問題がある
- 4. 人権問題は、一人ひとりが優しさや思 いやりさえあれば解決する
- 5. 人権問題を解決する責任は、まず行政にある
- ー人ひとりが持っている能力には違い 6. があるのだから、差別が生じるのは仕 方がない
- 7. 差別をなくすには、差別を禁止する法 律が必要である
- 8. 社会的弱者が優遇されることは、それ 以外の人に対しての差別だと思う
- 9. 個人の権利より、まずは社会全体の利益が優先されるべきである



性別でみると、『1. 権利ばかり主張して、がまんすることのできない者が増えている』『3. 差別する人だけでなく、差別される人にも問題がある』『8. 社会的弱者が優遇されることは、それ以外の人に対しての差別だと思う』『9. 個人の権利より、まずは社会全体の利益が優先されるべきである』で、女性に比べ、男性で"そう思う"の割合が高くなっています。

- 『4. 人権問題は、一人ひとりが優しさや思いやりさえあれば解決する』では、男性に比べ、女性で "そう思う"の割合が高くなっています。
- 『5. 人権問題を解決する責任は、まず行政にある』『7. 差別をなくすには、差別を禁止する 法律が必要である』では、女性に比べ、男性で"そう思わない"の割合が高くなっています。
- 『2.人権問題とは、差別する人や差別される人たちだけの問題であって、自分には関係がない』『6.一人ひとりが持っている能力には違いがあるのだから、差別が生じるのは仕方がない』では、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、『1.権利ばかり主張して、がまんすることのできない者が増えている』で、49歳以下に比べ、50歳以上で「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」をあわせた"そう思う"の割合が高く、5割台後半となっています。

- 『2.人権問題とは、差別する人や差別される人たちだけの問題であって、自分には関係がない』『差別する人だけでなく、差別される人にも問題がある』『4.人権問題は、一人ひとりが優しさや思いやりさえあれば解決する』で、他に比べ、18、19歳で「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた"そう思わない"の割合が高くなっています。
- 『5. 人権問題を解決する責任は、まず行政にある』で、他に比べ、80 歳以上で"そう思う"の割合が高く、4割となっています。
- 『6.一人ひとりが持っている能力には違いがあるのだから、差別が生じるのは仕方がない』で、他に比べ、60~69歳で"そう思わない"の割合が高く、5割台半ばとなっています。
- 『7. 差別をなくすには、差別を禁止する法律が必要である』では、他に比べ、30~39歳、80歳以上で"そう思う"の割合が高く、約4割となっています。
- 『8. 社会的弱者が優遇されることは、それ以外の人に対しての差別だと思う』では、他に比べ、70~79 歳で"そう思わない"の割合が高く、4割以上となっています。また、30~39 歳で"そう思う"の割合が高く、約3割となっています。
- 『9. 個人の権利より、まずは社会全体の利益が優先されるべきである』では、他に比べ、70~79歳で"そう思う"の割合が高く、約3割となっています。

【図表1-3 性別・年齢別 人権についての意識①】

単位:%

		回答者数	1. 楮	配利ばか のでき		って、が が増えて		ること		る人たち	っだけの 分にはB	≜別する 問題でも 関係がな	人や差別 あって、	別され
区	分	致 (件)	そう思う	どちらかと言えば	言えない	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答	そう思う	どちらかと言えば	言えない	そう思わない	そう思わない	無回答
性	男性	384	24. 5	34. 9	25. 0	4. 7	6.3	4. 7	1.0	4. 2	15. 6	16. 1	59. 4	3.6
別	女性	511	17. 6	31. 1	37. 0	6. 1	4. 7	3. 5	1. 4	4. 5	13. 7	18.8	58. 5	3. 1
	18、19 歳	37	10.8	27. 0	45. 9	5. 4	10.8	_		2. 7	5. 4	24. 3	67. 6	_
	20~29歳	140	12. 1	36. 4	32. 9	9. 3	6. 4	2. 9	2. 9	5. 7	10. 7	19. 3	59. 3	2. 1
	30~39歳	67	23. 9	23. 9	35. 8	9.0	6.0	1.5	_	7. 5	14. 9	13. 4	62. 7	1. 5
年齢別	40~49歳	131	22. 9	27. 5	38. 9	6. 9	2. 3	1.5	_	3.8	16.8	19. 1	58.8	1. 5
別	50~59歳	151	22. 5	35. 1	33. 8	1. 3	4. 6	2.6	1.3	3. 3	12. 6	17. 9	62. 9	2.0
	60~69歳	132	22. 0	34. 8	27. 3	6. 1	5. 3	4. 5	0.8	2. 3	18. 2	14. 4	61. 4	3. 0
	70~79歳	171	22. 2	34. 5	28. 7	2. 9	4. 7	7. 0	2. 3	4. 7	16. 4	18. 1	51. 5	7. 0
	80歳以上	75	26. 7	30. 7	16. 0	5. 3	8.0	13. 3		5. 3	14. 7	16. 0	52. 0	12.0

		回答者数	3.		る人だけ 、にも問			れる	4.		りさえま	人ひとり あれば解		さや
区	分	者数(件)	そう思う	そう思うど言えば	言えない	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない		そう思う	そう思うど言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	12. 2	16. 1	33. 1	15. 6	19. 0	3. 9	20. 3	25. 5	17. 4	12. 0	21. 6	3. 1
別	女性	511	6.8	15. 3	36. 0	15. 7	22. 5	3. 7	24. 7	28. 2	22. 1	12. 1	9. 6	3. 3
	18、19 歳	37	2. 7	21. 6	21. 6	27. 0	27. 0	1	8. 1	32. 4	18. 9	16. 2	24. 3	
	20~29歳	140	5. 7	11. 4	35. 0	22. 9	22. 9	2. 1	20. 7	29. 3	17. 9	13. 6	16. 4	2. 1
	30~39歳	67	6. 0	9. 0	44. 8	16. 4	22. 4	1. 5	19. 4	29. 9	20. 9	13. 4	14. 9	1.5
年齢別	40~49歳	131	7. 6	12. 2	38. 2	12. 2	26. 7	3. 1	20.6	29.8	22. 1	9. 2	16. 0	2. 3
別	50~59歳	151	4. 6	20. 5	39. 1	13. 2	19. 2	3. 3	20. 5	22. 5	23. 8	14. 6	17. 2	1.3
	60~69歳	132	11. 4	15. 9	35. 6	14. 4	20. 5	2. 3	17. 4	30. 3	18. 2	12. 9	16. 7	4. 5
	70~79歳	171	12. 9	17. 5	29.8	17. 0	17. 0	5.8	30. 4	25. 7	18. 7	10. 5	9. 9	4. 7
	80歳以上	75	21. 3	18. 7	24. 0	5. 3	16. 0	14. 7	36. 0	17. 3	18. 7	8. 0	8.0	12.0

【図表1-3 性別・年齢別 人権についての意識②】

単位:%

		回答者数	5		まず行政	₹決する 対にある	責任は、			·人ひとり がら、	差別が	ている前 生じるσ		
区	分	省数 (件)	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	11. 5	17. 2	35. 4	14.8	17. 4	3. 6	7. 0	19. 0	26. 6	15. 6	28. 6	3. 1
別	女性	511	10.6	21. 5	42. 7	10.6	11.9	2. 7	6. 7	17. 2	29. 7	16. 6	26.8	2.9
	18、19 歳	37	5. 4	13. 5	45. 9	18. 9	16. 2	_	10.8	24. 3	24. 3	21.6	18. 9	_
	20~29 歳	140	10.7	17. 9	45. 0	15. 0	8.6	2. 9	8.6	22. 1	27. 1	17. 9	22. 1	2. 1
	30~39 歳	67	9.0	25. 4	40. 3	7. 5	16. 4	1.5	9. 0	16. 4	38.8	17. 9	16. 4	1.5
年齢別	40~49 歳	131	9. 2	19.8	45.8	12. 2	11.5	1.5	8. 4	13. 7	30. 5	15. 3	30. 5	1.5
別	50~59 歳	151	9.9	23. 2	38. 4	11.3	15. 2	2.0	5. 3	16. 6	31.8	14. 6	29.8	2.0
	60~69 歳	132	9. 1	22. 0	31. 1	17. 4	17. 4	3.0	3. 0	13. 6	25. 0	19. 7	37. 1	1.5
	70~79 歳	171	15. 2	12. 3	42. 7	8.8	15.8	5. 3	4. 7	21.6	26. 3	14. 6	26. 9	5.8
	80 歳以上	75	14.7	25. 3	25. 3	9.3	14. 7	10.7	10.7	16. 0	24. 0	12.0	25. 3	12.0

		回答者数	7.		は律が必	は、差別 要である		する	8. それ		人に対し	憂遇され しての差		
区	分	者数(件)	そう思う	そう思うど言えば	言えない	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない		そう思う	そう思うど言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	
性	男性	384	12. 2	20. 3	28. 1	14. 3	21. 4	3. 6	8. 6	17. 4	34. 6	15. 4	20.6	3. 4
別	女性	511	12. 1	18.8	38. 0	13. 1	15. 5	2. 5	5. 7	13. 3	36.8	20. 4	21. 1	2. 7
	18、19 歳	37	2. 7	27. 0	37.8	5. 4	27. 0		5. 4	16. 2	35. 1	21. 6	18. 9	2. 7
	20~29 歳	140	13. 6	14. 3	37. 1	13. 6	19. 3	2. 1	2. 9	13. 6	36. 4	22. 9	22. 1	2. 1
	30~39 歳	67	14. 9	25. 4	19. 4	14. 9	22. 4	3. 0	11.9	16. 4	31. 3	22. 4	14. 9	3.0
年齢別	40~49 歳	131	8.4	26. 7	40. 5	10.7	11.5	2. 3	4. 6	16.8	42. 0	16.8	18. 3	1.5
別	50~59 歳	151	12.6	19. 9	35. 1	14. 6	15. 9	2.0	7. 3	17. 2	42. 4	15. 2	15. 9	2.0
	60~69 歳	132	12. 1	15. 2	39. 4	13.6	17. 4	2. 3	4. 5	18. 2	37. 1	16. 7	21. 2	2.3
	70~79 歳	171	11. 1	14. 6	32. 7	13. 5	22.8	5. 3	5. 4	16. 2	35. 1	21.6	18. 9	2. 7
	80歳以上	75	20.0	22. 7	13. 3	20.0	14. 7	9. 3	2. 9	13. 6	36. 4	22. 9	22. 1	2. 1

【図表1-3 性別・年齢別 人権についての意識③】

単位:%

		回答者数	9.			、まずに いるべき		体の
区	分	者数(件)	そう思う	そう思うど言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回絡
性	男性	384	8. 3	14. 8	37. 5	13. 8	22. 1	3. 4
別	女性	511	4. 1	12. 1	39. 7	20.0	21. 5	2. 5
	18、19 歳	37	2. 7	16. 2	40. 5	24. 3	16. 2	_
	20~29 歳	140	3. 6	11. 4	40. 7	22. 9	19. 3	2. 1
	30~39 歳	67	4. 5	14. 9	43. 3	17. 9	17. 9	1.5
年齡別	40~49 歳	131	1. 5	12. 2	48. 1	14. 5	21.4	2.3
別	50~59 歳	151	5. 3	8. 6	45. 0	15. 9	23. 2	2.0
	60~69 歳	132	6.8	13. 6	35. 6	16. 7	25. 0	2.3
	70~79 歳	171	11. 1	17. 0	29.8	13. 5	22.8	5.8
	80 歳以上	75	10. 7	14. 7	28. 0	17. 3	21. 3	8.0

3 子どもの人権について

あなたは次のような子どもの人権に関することについてどう思いますか。 (それぞれあてはまる番号1つに〇)

すべての項目で「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた"そう思わ ない"の割合が高く、特に『6. 収入の低い世帯の子どもが大学に進学できないのはやむを得な い』『7. 児童養護施設に入所している子どもが大学に進学できないのはやむを得ない』で7割台 半ばとなっています。

また、『1.保護者によるしつけの一環として体罰は必要である』『4.「いじめ」はいじめられ る側にも問題がある』で「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」の割合が高く、約2割と なっています。

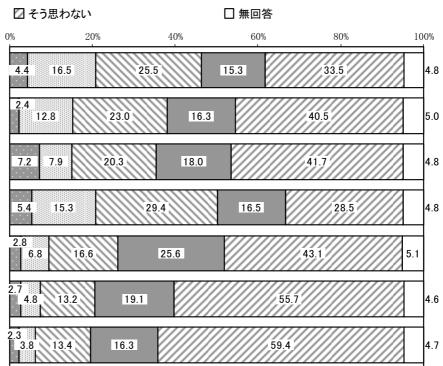
【図表2-1 子どもの人権について】



■ そう思う

回答者数 = 939

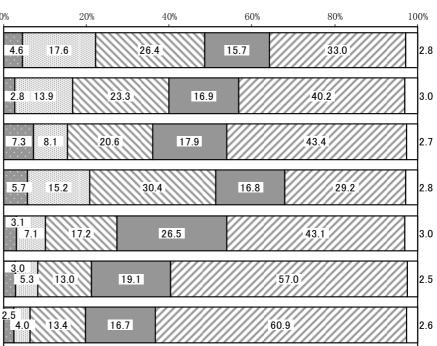
- 保護者によるしつけの一環として体罰 は必要である
- 2. 救師による指導の一環として体罰は 必要である
- 不登校は本人が努力すれば 克服できる問題である
- 「いじめ」はいじめられる側にも 問題がある
- 校則を決めるのに児童・生徒の 意見を反映させる必要はない
- 収入の低い世帯の子どもが大学に進 6. 学できないのはやむを得ない
- 児童養護施設に入所している 7. 子どもが大学に進学できないのは やむを得ない



■ どちらかと言えばそう思う

【図表2-2 子どもの人権について(ウェイトバックによる補正)】

- そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらとも言えない ■ どちらかと言えばそう思わない ☑ そう思わない □ 無回答
- 保護者によるしつけの一環として体罰 は必要である
- 教師による指導の一環として体罰は 2. 水電気をフ 必要である
- 3. 不登校は本人が努力すれば克服できる問題である
- 「いじめ」はいじめられる側にも問題が
- 校則を決めるのに児童・生徒の意見を 5. 反映させる必要はない
- 収入の低い世帯の子どもが大学に進 6. 学できないのはやむを得ない
- 児童養護施設に入所している子どもが 7. 大学に進学できないのはやむを得な い



性別でみると、『1. 保護者によるしつけの一環として体罰は必要である』『2. 教師による指導の一環として体罰は必要である』『3. 不登校は本人が努力すれば克服できる問題である』『4. 「いじめ」はいじめられる側にも問題がある』で、女性に比べ、男性で"そう思う"の割合が高くなっています。

- 『1. 保護者によるしつけの一環として体罰は必要である』『2. 教師による指導の一環として体罰は必要である』『3. 不登校は本人が努力すれば克服できる問題である』『4. 「いじめ」はいじめられる側にも問題がある』では、男性に比べ、女性で「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた"そう思わない"の割合が高くなっています。
- 『5. 校則を決めるのに児童・生徒の意見を反映させる必要はない』『6. 収入の低い世帯の子どもが大学に進学できないのはやむを得ない』『7. 児童養護施設に入所している子どもが大学に進学できないのはやむを得ない』では、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、『1. 保護者によるしつけの一環として体罰は必要である』『2. 教師による指導の一環として体罰は必要である』では、他に比べ、18、19歳、20~29歳で"そう思わない"の割合が高くなっています。

- 『3. 不登校は本人が努力すれば克服できる問題である』では、他に比べ、 $40\sim49$ 歳、 $60\sim69$ 歳で "そう思わない"の割合が高く、約7割となっています。一方、80 歳以上で「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」をあわせた "そう思う"の割合が高く、約3割となっています。
- 『4.「いじめ」はいじめられる側にも問題がある』では、他に比べ、18、19 歳で "そう思う" の割合が高く、3割台半ばとなっています。また、 $60\sim69$ 歳で "そう思わない"の割合が高く、5割台半ばとなっています。
- 『5. 校則を決めるのに児童・生徒の意見を反映させる必要はない』では、他に比べ、18、19歳、20~29歳で"そう思わない"の割合が高く、約8割となっています。
- 『6. 収入の低い世帯の子どもが大学に進学できないのはやむを得ない』では、他に比べ、30~39歳で"そう思う"の割合が高く、約2割となっています。
- 『7. 児童養護施設に入所している子どもが大学に進学できないのはやむを得ない』では、他に比べ、60~69歳で"そう思わない"の割合が高く、8割台半ばとなっています。

【図表2-3 性別・年齢別 子どもの人権について①】

単位:%

		回答者数	1.			,つけの 要である		して	2		は 罰は必	指導の一 要である		
区	分	者数(件)	そう思う	そう思うど言えば	言えない	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回始	そう思う	そう思うど言えば	言えない	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	7. 3	24. 5	23. 7	15. 1	27. 3	2. 1	4. 7	20.8	23. 4	14. 3	34. 1	2.6
別	女性	511	2. 5	11. 4	28. 0	16. 6	38. 4	3. 1	0.8	7. 2	23. 7	18.8	46. 4	3. 1
	18、19 歳	37	2. 7	21. 6	10.8	18. 9	43. 2	2. 7	2. 7	5. 4	18. 9	8. 1	62. 2	2. 7
	20~29 歳	140	3.6	16. 4	22. 1	12. 9	44. 3	0.7	1.4	8.6	21.4	15. 7	52. 1	0.7
	30~39 歳	67	7. 5	25. 4	25. 4	14. 9	26. 9	_	7. 5	19. 4	19. 4	14. 9	38.8	_
年齢別	40~49 歳	131	4.6	21. 4	32.8	14. 5	24. 4	2. 3	2. 3	21. 4	27. 5	17. 6	29. 0	2.3
別	50~59 歳	151	3. 3	18. 5	27. 2	16.6	32. 5	2. 0	2. 6	17. 9	23. 2	15. 9	38. 4	2.0
	60~69 歳	132	3. 0	14. 4	25. 0	18. 9	37. 1	1. 5	1. 5	10. 6	23. 5	22. 7	40. 2	1.5
	70~79 歳	171	7. 0	12. 9	28. 7	15.8	31. 0	4. 7	2. 3	9. 4	25. 7	15. 2	42. 1	5. 3
	80 歳以上	75	4.0	12. 0	22. 7	14. 7	36. 0	10. 7	2. 7	8. 0	20.0	17. 3	40.0	12.0

		回答者数			足できる	人が努力 問題でも			4.	「いじめ	がま		る側にも	も問題
区	分	省数 (件)	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	11. 2	9. 4	21. 9	17. 2	38. 5	1.8	7. 3	18. 8	29. 4	14. 6	28. 1	1.8
別	女性	511	4. 5	6.8	20. 2	19. 4	45.8	3. 3	4. 1	13. 5	30. 5	19. 2	29. 4	3. 3
	18、19 歳	37	2. 7	18. 9	10.8	21. 6	43. 2	2. 7	5. 4	29. 7	18. 9	21. 6	21.6	2. 7
	20~29 歳	140	7. 1	5. 0	23. 6	22. 9	40. 7	0.7	4. 3	20. 0	32. 9	22. 9	19. 3	0.7
	30~39 歳	67	6.0	10. 4	19. 4	11.9	52. 2	_	11. 9	11. 9	34. 3	16. 4	25. 4	_
年齢別	40~49 歳	131	3. 1	6. 9	19.8	19. 1	48. 9	2.3	1. 5	14. 5	35. 9	18. 3	27. 5	2.3
別	50~59 歳	151	3. 3	9. 3	18. 5	19. 2	47. 0	2.6	6.6	18. 5	27.8	15. 9	29. 1	2.0
	60~69 歳	132	4. 5	6. 1	21. 2	17. 4	50.0	0.8	4. 5	11. 4	28.8	12. 1	42. 4	0.8
	70~79 歳	171	13. 5	7. 0	25. 7	15. 2	33. 3	5. 3	6. 4	11. 7	26. 3	17. 0	33. 9	4. 7
	80歳以上	75	20.0	12. 0	16. 0	18. 7	24. 0	9.3	6. 7	16. 0	29. 3	13. 3	22. 7	12.0

【図表2-3 性別・年齢別 子どもの人権について②】

単位:%

		回答者数	5. 核		やさせる	に児童・ 必要はな		意見を	6. 拟			D子ども やむを得		こ進学
区	分	者数(件)	そう思う	そう思うど言えば	言えないどわられる	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない		そう思う	そう思うど言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	3. 6	9. 1	16. 4	25. 8	42. 7	2. 3	3. 6	6.8	12. 5	23. 2	52. 1	1.8
別	女性	511	2.2	5. 7	17. 4	26. 4	44.8	3. 5	2. 0	3. 7	13. 9	17. 0	60. 5	2.9
	18、19 歳	37	2.7	5. 4	10.8	21.6	56.8	2. 7	_	8. 1	10.8	18. 9	59. 5	2.7
	20~29 歳	140	0.7	5. 0	11.4	25. 0	57. 1	0.7	3. 6	4. 3	17. 1	26. 4	47. 9	0.7
	30~39 歳	67	6.0	6.0	14. 9	32.8	40.3	_	9. 0	11. 9	13. 4	13. 4	52. 2	_
年齢別	40~49 歳	131	2.3	7.6	22. 1	29.8	35. 9	2.3	0.8	5. 3	12. 2	19. 1	60.3	2.3
別	50~59 歳	151	2.0	8.6	18. 5	25. 2	43.0	2.6	2. 0	1. 3	14. 6	17. 2	62. 9	2.0
	60~69 歳	132	6. 1	5. 3	13. 6	26. 5	47. 7	0.8	1. 5	5. 3	8. 3	21. 2	62. 9	0.8
	70~79 歳	171	2.9	7. 6	20. 5	22.8	39.8	6.4	2. 3	5. 3	16. 4	17. 0	54. 4	4. 7
	80 歳以上	75	1. 3	10.7	18. 7	24. 0	34. 7	10.7	5. 3	4. 0	8. 0	20.0	53. 3	9. 3

		回答者数				\所して \のはや	いる子。	_
区	分	者数(件)	そう思う	そう思うど言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	3. 4	4. 4	13. 3	20.8	56. 3	1.8
別	女性	511	1.4	3. 7	13. 7	13. 7	64. 4	3. 1
	18、19 歳	37	_	5. 4	10.8	13. 5	67. 6	2. 7
	20~29 歳	140	2. 9	4. 3	9. 3	20. 7	62. 1	0.7
	30~39 歳	67	6. 0	6. 0	13. 4	17. 9	56. 7	_
年齢	40~49 歳	131	0.8	2. 3	13. 0	19.8	61.8	2. 3
別	50~59 歳	151	1. 3	2. 6	15. 2	14. 6	64. 2	2. 0
	60~69 歳	132	0.8	3.8	9.8	12. 9	72. 0	0.8
	70~79 歳	171	2. 3	5. 3	22. 8	13. 5	51. 5	4. 7
	80 歳以上	75	6. 7	4. 0	6. 7	20.0	52. 0	10. 7

4 外国人の人権について

あなたは次のような在日外国人に関する状況を、差別だと思いますか。 問3 (それぞれあてはまる番号 1 つにO)

『2. 就職活動や就労条件で不利な扱いを受ける』『6. ヘイトスピーチ*を受ける』で「差別 だと思う」と「どちらかと言えば差別だと思う」をあわせた"差別だと思う"の割合が高く、約 7割となっています。

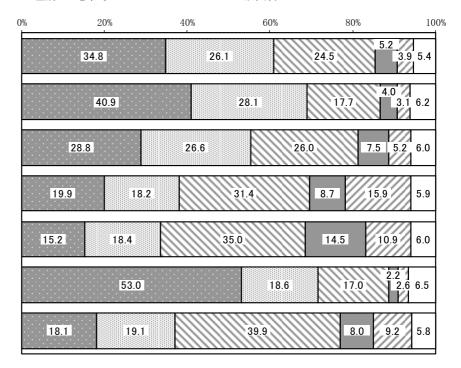
また、『4.選挙権がない』『5.日本のしきたりや慣習に無理に従わされる』で「どちらかと 言えば差別だと思わない」と「差別だと思わない」をあわせた"差別だと思わない"の割合が高 く、2割台半ばとなっています。

【図表3-1 在日外国人への差別】

- 差別だと思う ■ どちらかと言えば差別だと思う ■ どちらとも言えない ■ どちらかと言えば差別だと思わない
- ☑ 差別だと思わない □ 無回答

回答者数 = 939

- 7パートやマンションの入居を 1. 拒否される
- 就職活動や就労条件で不利な 扱いを受ける
- 年金や医療保険制度など、 3. 社会保障で不利な扱いを受ける
- 4. 選挙権がない
- 日本のしきたりや慣習に無理に 従わされる
- 6. ヘイトスピーチ[※]を受ける
- 7. 日本語を学ぶ機会がない



※ヘイトスピーチ

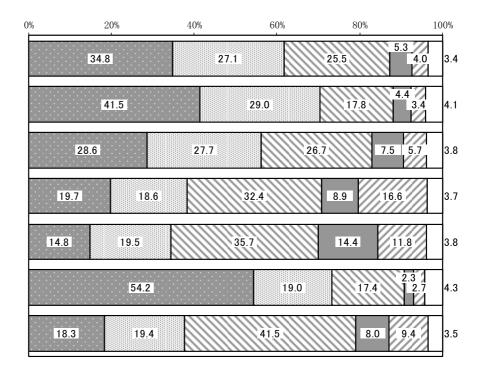
特定の人種、民族、宗教、出身国に基づいて、個人や集団に対し攻撃、脅迫、侮辱する言動のこと。

【図表3-2 在日外国人への差別(ウェイトバックによる補正)】

■ 差別だと思う

- どちらかと言えば差別だと思う
- ☑ どちらとも言えない
- ■どちらかと言えば差別だと思わない
- ☑ 差別だと思わない
- □ 無回答

- 1. アパートやマンションの入居を 拒否される
- 2. 就職活動や就労条件で不利な 扱いを受ける
- 3. 年金や医療保険制度など、 社会保障で不利な扱いを受ける
- 4. 選挙権がない
- 5. 日本のしきたりや慣習に無理に 従わされる
- 6. ヘイトスピーチ[※]を受ける
- 7. 日本語を学ぶ機会がない



性別でみると、『1. アパートやマンションの入居を拒否される』『2. 就職活動や就労条件で不利な扱いを受ける』『3. 年金や医療保険制度など、社会保障で不利な扱いを受ける』『4. 選挙権がない』『5. 日本のしきたりや慣習に無理に従わされる』『7. 日本語を学ぶ機会がない』で、女性に比べ、男性で"差別だと思わない"の割合が高くなっています。

『2. 就職活動や就労条件で不利な扱いを受ける』『4. 選挙権がない』『6. ヘイトスピーチを受ける』では、男性に比べ、女性で"差別だと思う"の割合が高くなっています。

年齢別でみると、『1. アパートやマンションの入居を拒否される』『2. 就職活動や就労条件で不利な扱いを受ける』『3. 年金や医療保険制度など、社会保障で不利な扱いを受ける』『4. 選挙権がない』『6. ヘイトスピーチを受ける』では、他に比べ、18、19 歳で「差別だと思う」と「どちらかと言えば差別だと思う」をあわせた"差別だと思う"の割合が高く、特に『1. アパートやマンションの入居を拒否される』『2. 就職活動や就労条件で不利な扱いを受ける』『6. ヘイトスピーチを受ける』では9割を超えています。

『5. 日本のしきたりや慣習に無理に従わされる』では、他に比べ、 $20\sim29$ 歳、 $30\sim39$ 歳で "差別だと思う"の割合が高く、約4割となっています。

『7.日本語を学ぶ機会がない』では、他に比べ、 $60\sim69$ 歳で"差別だと思う"の割合が高く、約5割となっています。

【図表3-3 性別・年齢別 在日外国人への差別①】

単位:%

		回答者数	1.	アパー	拒否さ	ンション	/の入居	を	2. :	就職活重	受け	条件で ^ス ナる		いを
区	分	者数(件)	差別だと思う	差別だと思う	言えない	差別だと思わないどちらかと言えば	差別だと思わない	無回始	差別だと思う	差別だと思う	言えない	差別だと思わないどちらかと言えば	差別だと思わない	無回答
性	男性	384	32. 6	27. 9	23. 7	7. 3	6.0	2. 6	39. 6	27. 9	18.8	5. 5	4. 9	3. 4
別	女性	511	38. 0	26. 0	26. 2	3. 5	2.3	3. 9	43. 4	30. 1	16.8	3. 1	2.0	4.5
	18、19 歳	37	64. 9	29. 7	2. 7	-	_	2. 7	73. 0	18. 9	2. 7	-	2. 7	2.7
	20~29 歳	140	47. 1	26. 4	20.0	2. 9	2.9	0.7	55. 0	25. 7	15. 0	2. 9	0.7	0.7
	30~39 歳	67	37. 3	26. 9	22. 4	10. 4	3. 0	_	52. 2	20. 9	14. 9	7. 5	4. 5	_
年齢別	40~49 歳	131	27. 5	29.8	31. 3	1.5	6.9	3. 1	35. 1	32. 1	19. 1	4. 6	5. 3	3.8
別	50~59 歳	151	31.8	24. 5	27.8	7. 9	6.0	2.0	41. 1	26. 5	21. 9	4. 6	4.0	2.0
	60~69 歳	132	34. 8	33. 3	22. 7	4. 5	3.0	1.5	40. 9	37. 1	15. 9	3. 0	1.5	1.5
	70~79 歳	171	31.0	22.8	29.8	5.8	3. 5	7. 0	33. 3	29.8	21.6	3. 5	4. 1	7. 6
	80歳以上	75	30. 7	24. 0	25. 3	6. 7	1.3	12.0	26. 7	30. 7	16. 0	6. 7	2. 7	17. 3

		回答者数	3. 年	金や医 不	利な扱い	\を受け		呆障で				権がなし	١	
区	分	省数 (件)	差別だと思う	差別だと思う	言えない	差別だと思わないどちらかと言えば	差別だと思わない	無回答	差別だと思う	差別だと思う	言えないどちらとも	差別だと思わないどちらかと言えば	差別だと思わない	無回答
性	男性	384	26. 3	28. 4	24. 7	10. 7	7. 3	2. 6	17. 2	15. 9	29. 4	10. 9	24. 0	2. 6
別	女性	511	31. 1	27. 0	28. 2	5. 1	3. 9	4. 7	22. 5	20. 9	34. 2	7. 4	10.4	4. 5
	18、19 歳	37	62. 2	18. 9	2. 7	5. 4	8. 1	2. 7	40. 5	18. 9	21. 6	5. 4	10.8	2. 7
	20~29 歳	140	39. 3	29. 3	22. 1	5. 7	2. 9	0.7	27. 1	22. 1	32. 1	7. 1	10.7	0.7
	30~39 歳	67	32.8	28. 4	17. 9	10.4	10.4	_	17. 9	17. 9	28. 4	11.9	23. 9	_
年齢別	40~49 歳	131	25. 2	27. 5	29.8	6. 9	7. 6	3. 1	17. 6	15. 3	39. 7	8. 4	15. 3	3.8
別	50~59 歳	151	24. 5	26. 5	30. 5	9. 3	7. 3	2.0	15. 9	15. 9	33.8	9. 9	22. 5	2.0
	60~69 歳	132	26. 5	35. 6	29. 5	3.0	3.8	1.5	18. 9	24. 2	31.8	4. 5	19. 7	0.8
	70~79 歳	171	26. 9	24. 6	29. 2	9. 4	2. 3	7. 6	20. 5	18. 1	28. 7	12. 3	12. 9	7. 6
	80 歳以上	75	18. 7	21. 3	29. 3	9.3	5.3	16.0	16. 0	17. 3	32. 0	9.3	10.7	14. 7

【図表3-3 性別・年齢別 在日外国人への差別②】

単位:%

		回答者数	5.	. 日本の)しきた 従わる		引に無理	[C		6. ^		ピーチを	受ける	
区	分	者数(件)	差別だと思う	差別だと思うどちらかと言えば	言えない	差別だと思わないどちらかと言えば	差別だと思わない		差別だと思う	差別だと思うどちらかと言えば	言えないどからとも	差別だと思わないどちらかと言えば	差別だと思わない	無回答
性	男性	384	17. 7	18. 5	29. 4	16. 1	15. 1	3. 1	51. 3	18.8	19. 0	3. 1	4. 2	3. 6
別	女性	511	14. 1	19. 2	40. 5	13. 5	8.4	4. 3	56. 9	19. 6	15. 5	1.6	1.6	4. 9
	18、19 歳	37	21.6	10.8	37.8	13. 5	13. 5	2. 7	81. 1	13. 5	2. 7	-	_	2. 7
	20~29 歳	140	26. 4	17. 1	27. 9	17. 9	10.0	0.7	68. 6	15. 7	10.0	1.4	2.9	1.4
	30~39 歳	67	16. 4	25. 4	29. 9	10.4	17. 9	_	59. 7	19. 4	13. 4	3. 0	3. 0	1.5
年齢別	40~49 歳	131	8.4	22. 1	35. 9	13. 7	16.0	3.8	55. 7	15. 3	19. 1	3.8	3. 1	3. 1
別	50~59 歳	151	11.3	15. 2	41. 1	17. 2	13. 2	2.0	45. 0	21. 2	27.8	1. 3	2.0	2.6
	60~69 歳	132	12. 1	22. 7	39. 4	15. 9	9. 1	0.8	57. 6	20. 5	15. 9	2. 3	2. 3	1.5
	70~79 歳	171	19. 9	15.8	39.8	12. 3	4. 7	7. 6	43. 9	24. 0	17. 0	3. 5	2. 3	9. 4
	80 歳以上	75	8.0	21. 3	30. 7	12. 0	12. 0	16. 0	44. 0	17. 3	18. 7		5. 3	14. 7

		回			本語を覚	学ぶ機会	がない	
区	分	回答者数(件)	差別だと思う	差別だと思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	差別だと思わないどちらかと言えば	差別だと思わない	無回答
性	男性	384	20. 1	16. 1	38. 5	11. 5	11. 2	2.6
別	女性	511	16.8	22. 3	43. 1	5. 9	7.8	4. 1
	18、19 歳	37	8. 1	18. 9	32. 4	18. 9	18. 9	2. 7
	20~29 歳	140	19. 3	15. 0	47. 1	7. 9	10.0	0.7
	30~39 歳	67	13. 4	22. 4	43. 3	6.0	14. 9	_
年齢	40~49 歳	131	20.6	11.5	46. 6	9. 2	9. 2	3. 1
別	50~59 歳	151	19. 2	20. 5	37. 1	11.9	9.3	2.0
	60~69 歳	132	18. 2	28.8	39. 4	6.8	6. 1	0.8
	70~79 歳	171	20. 5	23. 4	38. 6	4. 7	5.8	7.0
	80 歳以上	75	16. 0	12. 0	40.0	6. 7	10.7	14. 7

問4 あなたが外国で生活していくことになった時、次のような行為をされたら、差別だと思いますか。(それぞれあてはまる番号1つにO)

『1.アパートやマンションの入居を拒否される』『2.就職活動や就労条件で不利な扱いを受ける』『6.ヘイトスピーチを受ける』で「差別だと思う」と「どちらかと言えば差別だと思う」をあわせた"差別だと思う"の割合が高く、約7割となっています。

また、『4.選挙権がない』で「どちらかと言えば差別だと思わない」と「差別だと思わない」 をあわせた"差別だと思わない"の割合が高く、約3割となっています。

【図表4-1 在外日本人への差別】

52.2

20.6

17.7

■ 差別だと思う ■ どちらかと言えば差別だと思う ■ どちらとも言えない ■ どちらかと言えば差別だと思わない ☑ 差別だと思わない □ 無回答 60% 80% 100% 40% 3.3 3.6 5.9 41.7 26.4 3.4 2.7 6.0 42.1 29.2 33.2 4.8 6.2 26.4 18.4 14.5 9.1 6.1 15.2 14.3 18.7 6.2

20.3

8.5

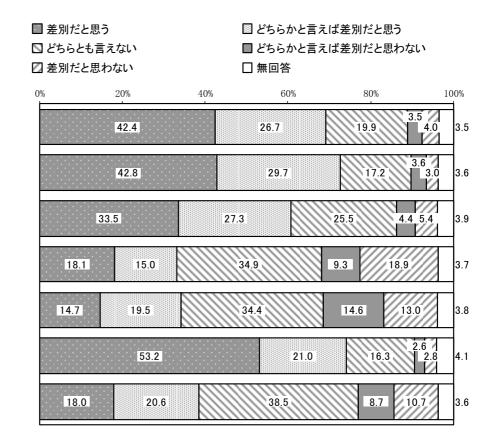
6.4

6.1

回答者数 = 939

- 1. 拒否される
- 2. 就職活動や就労条件で不利な 扱いを受ける
- 3. 年金や医療保険制度など、 社会保障で不利な扱いを受ける
- 4. 選挙権がない
- 5. その国のしきたりや慣習に無理に従 わされる
- 6. ヘイトスピーチを受ける
- 7. 生活する国の言語を学ぶ機会がない

【図表4-2 在外日本人への差別 (ウェイトバックによる補正)】



- アパートやマンションの入居を 1. 拒否される
- 2. 就職活動や就労条件で不利な 扱いを受ける
- 3. 年金や医療保険制度など、 社会保障で不利な扱いを受ける
- 4. 選挙権がない
- 5. その国のしきたりや慣習に無理に従わされる
- 6. ヘイトスピーチを受ける
- 7. 生活する国の言語を学ぶ機会がない

性別でみると、『1. アパートやマンションの入居を拒否される』『2. 就職活動や就労条件で不利な扱いを受ける』『3. 年金や医療保険制度など、社会保障で不利な扱いを受ける』『4. 選挙権がない』『5. その国のしきたりや慣習に無理に従わされる』『7. 生活する国の言語を学ぶ機会がない』では、女性に比べ、男性で"差別だと思わない"の割合が高くなっています。

『1.アパートやマンションの入居を拒否される』『2.就職活動や就労条件で不利な扱いを受ける』『3.年金や医療保険制度など、社会保障で不利な扱いを受ける』『4.選挙権がない』『6.ヘイトスピーチを受ける』『7.生活する国の言語を学ぶ機会がない』では、男性に比べ、女性で "差別だと思う"の割合が高くなっています。

年齢別でみると、『1.アパートやマンションの入居を拒否される』『2.就職活動や就労条件で不利な扱いを受ける』『4.選挙権がない』『6.ヘイトスピーチを受ける』では、他に比べ、18、19歳で「差別だと思う」と「どちらかと言えば差別だと思う」をあわせた"差別だと思う"の割合が高く、特に『6.ヘイトスピーチを受ける』で約9割となっています。

『5. その国のしきたりや慣習に無理に従わされる』では、他に比べ、 $70\sim79$ 歳で "差別だと思う" の割合が高く、約4割となっています。

『7. 生活する国の言語を学ぶ機会がない』では、他に比べ、 $60\sim69$ 歳、 $70\sim79$ 歳で "差別だ と思う" の割合が高く、約5割となっています。

【図表4-2 性別・年齢別 在外日本人への差別①】

単位:%

		回答者数	1.	アパー	拒否さ	ンション	/の入居	ł ē	2. :	就職活重	受け	条件で ^ス ナる		いを
区	分	者数(件)	差別だと思う	差別だと思う	当えない	差別だと思わないどちらかと言えば	差別だと思わない	無回答	差別だと思う	差別だと思う	言えないどちらとも	差別だと思わないどちらかと言えば	差別だと思わない	無回答
性	男性	384	38. 8	27. 3	19. 0	5. 5	6. 5	2. 9	38. 8	28. 6	19. 5	5. 2	4. 7	3. 1
別	女性	511	45.8	26.8	20.0	1.6	1.8	4. 1	45.8	31. 1	15. 7	2. 0	1.4	4. 1
	18、19 歳	37	64. 9	21. 6	8. 1	_	2. 7	2. 7	64. 9	24. 3	5. 4	-	2. 7	2.7
	20~29 歳	140	46. 4	31. 4	16. 4	2.9	1.4	1.4	52. 9	25. 7	17. 9	0.7	1.4	1.4
	30~39 歳	67	44.8	20. 9	19. 4	7. 5	7. 5	_	53. 7	17. 9	14. 9	7. 5	6.0	_
年齢別	40~49 歳	131	35. 9	25. 2	26. 0	5. 3	4. 6	3. 1	35. 9	34. 4	17. 6	5. 3	3.8	3. 1
別	50~59 歳	151	37. 7	30. 5	22. 5	4.0	3. 3	2.0	40. 4	31.8	17. 9	5. 3	2.6	2.0
	60~69 歳	132	50.0	27. 3	18. 2	1.5	2. 3	0.8	47. 0	35. 6	14. 4	0.8	1.5	0.8
	70~79 歳	171	38. 6	27. 5	18. 1	2. 9	4. 7	8. 2	35. 1	31.6	18. 7	3. 5	2. 3	8.8
	80歳以上	75	41.3	22. 7	18. 7	_	5. 3	12. 0	32. 0	26. 7	22. 7	2. 7	4.0	12.0

		回答者数	3. 年		利な扱い	削度など \を受け		呆障で				権がなり	١	
区	分	省数 (件)	差別だと思う	差別だと思う	言えない	差別だと思わないどちらかと言えば	差別だと思わない	無回答	差別だと思う	差別だと思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	差別だと思わない	差別だと思わない	無回答
性	男性	384	29. 2	27. 3	25. 3	7. 3	8. 1	2. 9	15. 4	12. 5	33. 9	9. 6	25. 5	3. 1
別	女性	511	37. 2	27. 0	26. 2	2. 2	2.7	4. 7	21. 1	16. 6	35. 6	8.8	13. 5	4. 3
	18、19 歳	37	62. 2	13. 5	10.8	2. 7	8. 1	2. 7	37. 8	8. 1	27. 0	10.8	13. 5	2. 7
	20~29 歳	140	39. 3	30.0	24. 3	1.4	3.6	1.4	20.0	15. 0	35. 0	12. 1	15. 7	2. 1
	30~39 歳	67	40.3	25. 4	17. 9	4.5	11.9	_	14. 9	14. 9	32. 8	14. 9	22.4	_
年齢別	40~49 歳	131	28. 2	27. 5	27. 5	6.9	6. 1	3.8	16. 0	14. 5	38. 2	8. 4	19.8	3. 1
別	50~59 歳	151	27.8	29. 1	27.8	6.0	6.6	2.6	13. 9	13. 2	34. 4	10.6	25.8	2.0
	60~69 歳	132	37. 9	30. 3	27. 3	1.5	2.3	0.8	20. 5	16. 7	37. 9	4. 5	19. 7	0.8
	70~79 歳	171	31.0	25. 1	28. 1	5.8	1.8	8. 2	22. 2	15.8	31. 6	7. 0	15. 2	8. 2
	80歳以上	75	25. 3	25. 3	25. 3	4.0	6.7	13. 3	14. 7	17. 3	34. 7	9. 3	10.7	13. 3

【図表4-2 性別・年齢別 在外日本人への差別②】

単位:%

		回答者数			無理に従	きたりも わされる				6. ^		゠゚゚ーチを	受ける	
区	分	者数(件)	差別だと思う	差別だと思うどちらかと言えば	言えない	差別だと思わないどちらかと言えば	差別だと思わない		差別だと思う	差別だと思うどちらかと言えば	言えないどからとも	差別だと思わないどちらかと言えば	差別だと思わない	無回答
性	男性	384	15. 1	20. 1	29. 2	16. 4	16. 1	3. 1	50. 3	20. 3	18.8	3. 1	4. 4	3. 1
別	女性	511	15. 9	18. 4	38. 2	12. 9	10. 2	4. 5	56. 0	21. 3	14. 3	2. 0	1.6	4. 9
	18、19 歳	37	18. 9	18. 9	18. 9	18. 9	21. 6	2. 7	75. 7	13. 5	5. 4	1	2. 7	2. 7
	20~29 歳	140	20.0	15. 0	30.0	20.0	13. 6	1.4	67. 9	15. 7	11. 4	1.4	2. 1	1.4
	30~39 歳	67	11. 9	25. 4	28. 4	14. 9	19. 4	_	59. 7	22. 4	10. 4	3. 0	3. 0	1.5
年齢別	40~49 歳	131	11.5	16. 0	38. 2	16.8	14. 5	3. 1	55. 0	17. 6	18. 3	3.8	2. 3	3. 1
別	50~59 歳	151	11. 3	15. 9	41. 1	14. 6	15. 2	2.0	45. 7	23. 2	24. 5	2. 0	2.0	2. 6
	60~69 歳	132	12. 9	22. 0	37. 1	16. 7	10.6	0.8	50.8	25. 8	16. 7	3. 0	3. 0	0.8
	70~79 歳	171	21.6	22. 2	33. 3	8. 2	5. 3	9. 4	45. 0	25. 7	14. 0	3. 5	1.8	9. 9
	80 歳以上	75	13. 3	22. 7	30. 7	8. 0	12. 0	13. 3	45. 3	14. 7	18. 7	1. 3	8.0	12. 0

		回	7. :	生活する	国の言	語を学え	ぶ機会が	ない
区	分	回答者数(件)	差別だと思う	差別だと思う	言えないどちらとも	差別だと思わないどちらかと言えば	差別だと思わない	無回答
性	男性	384	17. 7	17. 7	36. 7	12. 5	12. 5	2. 9
別	女性	511	17. 8	23. 5	38. 9	6. 1	9. 4	4. 3
	18、19 歳	37	10.8	24. 3	27. 0	10.8	24. 3	2. 7
	20~29 歳	140	17. 1	15. 7	42. 1	13. 6	10.0	1.4
	30~39 歳	67	16. 4	17. 9	43. 3	10. 4	11.9	_
年齢	40~49 歳	131	20.6	16. 0	40. 5	7. 6	12. 2	3. 1
別	50~59 歳	151	19. 2	17. 9	35. 8	12. 6	12.6	2.0
	60~69 歳	132	15. 9	31. 1	37. 9	3.8	10.6	0.8
	70~79 歳	171	19. 9	26. 3	33. 9	5.8	5.8	8.2
	80 歳以上	75	16. 0	16. 0	40.0	6. 7	8.0	13. 3

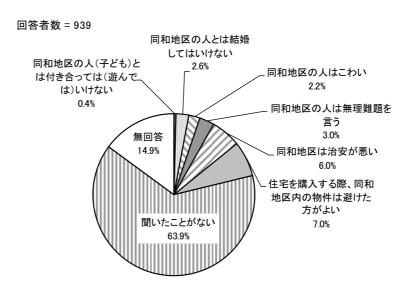
5 部落差別等の同和問題について

問5 あなたは、この5年間に、同和問題に関して、次のような発言を直接聞いたこと がありますか。複数ある場合は、強く印象に残っているものを選んでください。

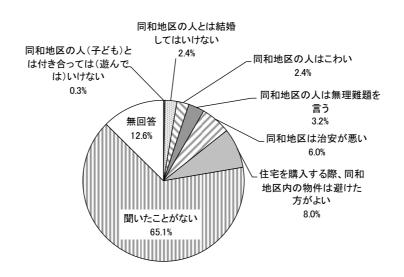
「聞いたことがない」の割合が63.9%と最も高くなっています。

同和問題をめぐる何らかの差別的な発言を「聞いたことがある」とする人が2割を越えています。

【図表5-1 同和問題をめぐる発言】



【図表5-2 同和問題をめぐる発言(ウェイトバックによる補正)】



性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、18、19歳で「聞いたことがない」の割合が高く、約8割となっています。 $20\sim29$ 歳、 $30\sim39$ 歳で「同和地区は治安が悪い」の割合が高く、約1割となっています。また、 $30\sim39$ 歳、 $40\sim49$ 歳で「住宅を購入する際、同和地区内の物件は避けた方がよい」の割合が高く、約1割となっています。

【図表5-3 性別・年齢別 同和問題をめぐる発言】

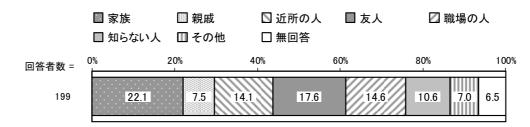
区分	}	回答者数(件)	いけない(かんでは)とは同和地区の人(子ども)とは	いけない同和地区の人とは結婚しては	同和地区の人はこわい	言う同和地区の人は無理難題を	同和地区は治安が悪い	の物件は避けた方がよい住宅を購入する際、同和地区内	聞いたことがない	無回答
性	男性	384	0.3	1. 0	3. 1	4. 7	5. 5	6.8	64.8	13.8
別	女性	511	0.4	3. 3	1.8	1.8	6. 1	7.8	66. 9	11. 9
	18、19 歳	37	_				2. 7		83.8	13. 5
	20~29 歳	140		0.7	2. 1	0. 7	13. 6	5. 0	72. 1	5. 7
	30~39 歳	67		1. 5	3. 0	1. 5	11. 9	14. 9	58. 2	9. 0
年齢別	40~49 歳	131		1.5	1.5	3. 1	7. 6	11.5	67. 2	7. 6
別	50~59 歳	151	0.7	2.6	4. 0	4. 6	5. 3	7. 9	60. 3	14. 6
	60~69 歳	132	_	2. 3	0.8	6. 1	1.5	6. 1	72. 0	11. 4
	70~79 歳	171	0.6	4.7	2. 3	2. 3	1.8	4. 7	67.8	15. 8
	80 歳以上	75	1.3	4.0	4.0	4.0	1.3	8.0	46. 7	30. 7

問5-(1)は、問5で「同和地区の人(子ども)とは付き合っては(遊んでは)いけない」~ 「住宅を購入する際、同和地区内の物件は避けた方がよい」と答えた方におうかがいします

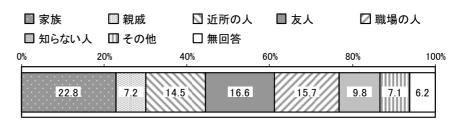
問5-(1) それは誰から聞きましたか。主なものを選んでください。

「家族」の割合が 22.1% と最も高く、次いで「友人」の割合が 17.6%、「職場の人」の割合が 14.6% となっています。

【図表5-(1)-1 同和問題をめぐる発言をだれから聞いたか】



【図表5-(1)-2 同和問題をめぐる発言をだれから聞いたか(ウェイトバックによる補正)】



性別でみると、女性に比べ、男性で「近所の人」「友人」「職場の人」「知らない人」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「家族」の割合が高く、約3割となっています。

年齢別でみると、年齢が低くなるにつれ「家族」の割合が高くなる傾向がみられ、20~29歳で約4割となっています。また、他に比べ、40~49歳で「職場の人」の割合が高くなっています。

【図表 5-(1)-3 性別・年齢別 同和問題をめぐる発言をだれから聞いたか】

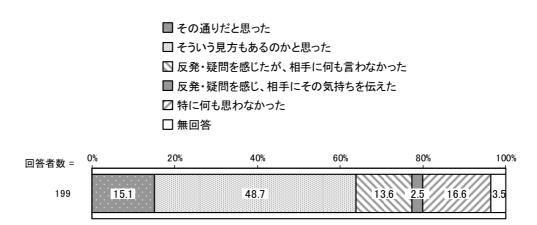
区分	}	(件)	家族	親戚	近所の人	友人	職場の人	知らない人	その他	無回答
性	男性	82	8.5	4. 9	18. 3	23. 2	20. 7	13. 4	3. 7	7. 3
別	女性	108	32. 4	9. 3	12.0	13. 0	11. 1	6. 5	10. 2	5. 6
	18、19 歳	1	_	100.0						_
	20~29 歳	31	38. 7	6. 5	9. 7	19. 4	6. 5	6. 5	9. 7	3. 2
	30~39 歳	22	36. 4	4. 5	9. 1	13. 6	13. 6	9. 1	9. 1	4. 5
年齢別	40~49 歳	33	27. 3	3. 0	15. 2	12. 1	27. 3	9. 1	3. 0	3. 0
別	50~59 歳	38	21. 1	10. 5	13. 2	13. 2	21. 1	10. 5	2.6	7. 9
	60~69 歳	22	4.5	4. 5	22. 7	18. 2	18. 2	4. 5	9. 1	18. 2
	70~79 歳	28	7. 1	10. 7	14. 3	25. 0	10. 7	14. 3	14. 3	3. 6
	80 歳以上	17	11.8	11.8	23. 5	23. 5		17. 6	5. 9	5. 9

問5-(2)は、問5で「同和地区の人(子ども)とは付き合っては(遊んでは)いけない」~ 「住宅を購入する際、同和地区内の物件は避けた方がよい」と答えた方におうかがいします

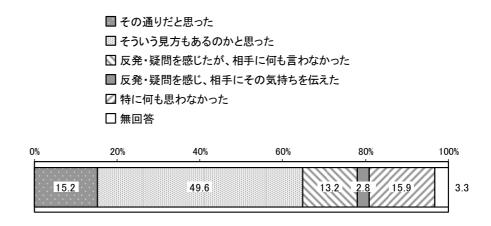
問5-(2) それを聞いたとき、どう感じましたか。また、どうしましたか。

「そういう見方もあるのかと思った」の割合が48.7%と最も高く、次いで「特に何も思わなかった」の割合が16.6%、「その通りだと思った」の割合が15.1%となっています。

【図表5-(2)-1 同和問題をめぐる発言の感想】



【図表5-(2)-2 同和問題をめぐる発言の感想(ウェイトバックによる補正)】



性別でみると、女性に比べ、男性で「その通りだと思った」の割合が高く、約2割となっています。また、男性に比べ、女性で「特に何も思わなかった」の割合が高く、約2割となっています。

年齢別でみると、他に比べ、 $70\sim79$ 歳で「そういう見方もあるのかと思った」の割合が高く、約6割となっています。また、 $60\sim69$ 歳で「その通りだと思った」の割合が高く、約3割となっています。

【図表5-(2)-3 性別・年齢別 同和問題をめぐる発言の感想】

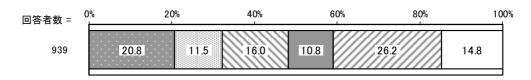
区分	}	回答者数(件)	その通りだと思った	と思ったと思った	相手に何も言わなかった反発・疑問を感じたが、	その気持ちを伝えた反発・疑問を感じ、相手に	特に何も思わなかった	無回答
性	男性	82	19. 5	50.0	11.0	3. 7	12. 2	3. 7
別	女性	108	12. 0	48. 1	14. 8	1.9	20. 4	2.8
	18、19 歳	1			100.0	ſ		_
	20~29 歳	31	12. 9	45. 2	12. 9	3. 2	25. 8	_
	30~39 歳	22	13. 6	50.0	18. 2	_	13. 6	4. 5
年齢別	40~49 歳	33	15. 2	51.5	15. 2	12. 1	6. 1	_
別	50~59 歳	38	15.8	50.0	18. 4	_	13. 2	2. 6
	60~69 歳	22	27. 3	45. 5	4. 5	_	13. 6	9. 1
	70~79 歳	28	10. 7	57. 1	10. 7	_	21.4	_
	80 歳以上	17	11.8	47. 1	_	_	29. 4	11.8

問6 大東市では、小学校・中学校で人権教育の一環として部落問題学習(同和教育) を行っていますが、あなたはどのようにお考えですか。 (あてはまる番号1つにO)

「よく知らないから、わからない」の割合が26.2%と最も高く、次いで「ぜひともやるべきだと思う」の割合が20.8%、「あまり必要とは思わない」の割合が16.0%となっています。

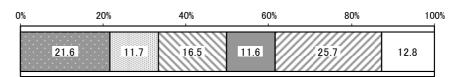


- ぜひともやるべきだと思う
- やるべきだと思うが、現在の進め方には問題があると思う
- あまり必要とは思わない
- ■むしろやらない方がよいと思う
- □よく知らないから、わからない
- □ 無回答



【図表6-2 部落問題学習(同和教育)の必要性(ウェイトバックによる補正)】

- ぜひともやるべきだと思う
- やるべきだと思うが、現在の進め方には問題があると思う
- あまり必要とは思わない
- ■むしろやらない方がよいと思う
- □よく知らないから、わからない
- □ 無回答



性別でみると、男性に比べ、女性で「よく知らないから、わからない」の割合が高く、約3割となっています。

年齢別でみると、年齢が低くなるにつれ「ぜひともやるべきだと思う」の割合が高くなる傾向が見られ、18、19 歳から $30\sim39$ 歳で約 3割となっています。また、他に比べ、 $50\sim59$ 歳、 $60\sim69$ 歳で「あまり必要とは思わない」の割合が高く、約 2割となっています。

【図表6-3 性別・年齢別 部落問題学習(同和教育)の必要性】

区分	}	回答者数(件)	だと思うぜひともやるべき	があると思うがあると思うが、やるべきだと思うが、	あまり必要とは思わない	よいと思うむしろやらない方が	わからないから、	無回答
性	男性	384	21. 6	13. 5	16. 4	12.5	22. 9	13. 0
別	女性	511	20. 2	10. 2	16. 6	10. 4	29. 7	12. 9
	18、19 歳	37	32. 4	5. 4	16. 2	8. 1	24. 3	13. 5
	20~29 歳	140	28. 6	9. 3	13. 6	5. 0	32. 9	10.7
	30~39 歳	67	32. 8	7. 5	14. 9	14. 9	22. 4	7. 5
年齢別	40~49 歳	131	23. 7	18. 3	13. 7	14. 5	16. 0	13. 7
別	50~59 歳	151	20. 5	14. 6	22. 5	9. 9	16. 6	15. 9
	60~69 歳	132	17. 4	12. 9	17. 4	13. 6	28. 0	10. 6
	70~79 歳	171	12. 3	9. 4	15. 2	12. 3	38. 6	12. 3
	80 歳以上	75	14. 7	6. 7	18. 7	10. 7	29. 3	20.0

6 障害者(児)の人権について

問7 次のような障害のある人に関する状況や考えについてどう思いますか。 (それぞれあてはまる番号1つに〇)

『8.飲食店等において、車イスでの障害者の入店を店側は断ってはならない』『9.発達障害は、育児・しつけの仕方に問題があるわけではない』『10.障害の程度にかかわらず、通う学校(学級)の選択に際し、子どもや親の希望が反映されるべきだ』で「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」をあわせた"そう思う"の割合が高く、6割を超えており、特に『8.飲食店等において、車イスでの障害者の入店を店側は断ってはならない』では約7割となっています。また、『3.障害者は進学、就職、結婚等について、自分で選択や決定をする機会が制限されることがあってもやむを得ない』で「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた"そう思わない"の割合が高く、5割台半ばとなっています。

【図表7-1 障害者(児)の人権】

■ そう思う■ どちらかと言えばそう思う□ どちらかと言えばそう思わない□ 無回答

回答者数 = 939

企業において利益追求を優先することに
1. より、法定雇用率^{※1}が達成できないのは やむを得ない

障害を理由にアパートやマンションを

2. 借りるのを拒否されるのは、やむを 得ない

障害者は進学、就職、結婚等について、

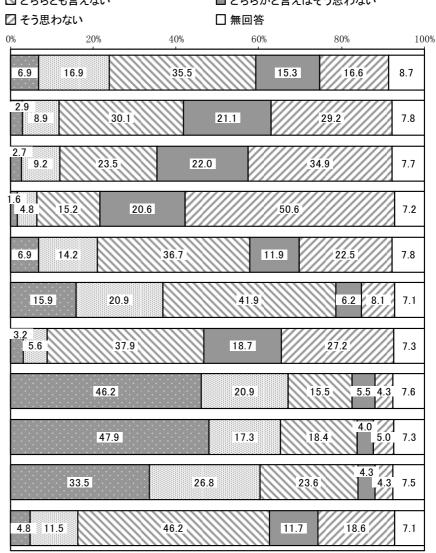
- 3. 自分で選択や決定をする機会が制限されることがあってもやむを得ない
- 4. 災害時などの緊急時には、障害者のため の対応ができなくてもやむを得ない
- 5. 自分の家族や親せきには、障害をもつ 人と結婚してほしくはない

出生前診断^{※2}で障害をもっていることが 6. わかったとき、産まないという選択をする のはやむを得ない

- 7. 障害者は育児を十分にできるかわからないので、子どもを産まない方がよい
- 8. 飲食店等において、車イスでの障害者の入店を店側は断ってはならない
- 発達障害は、育児・しつけの仕方に問題があるわけではない

障害の程度にかかわらず、通う学校 10. (学級)の選択に際し、子どもや親の 希望が反映されるべきだ

11. 障害がある子どもは、特別支援学校に 通うべきだ



※1 法定雇用率

一定数以上の労働者を雇用している企業や地方公共団体を対象に常用労働者のうち「障害者」をどれくらいの割合で雇う必要があるかを定めた基準のことをいいます。

※2 出生前診断

出産前に胎児の病気や障害の有無等を診断することをいいます。

【図表7-2 障害者(児)の人権(ウェイトバックによる補正)】

■ そう思う

■ どちらかと言えばそう思う

☑ どちらとも言えない

■どちらかと言えばそう思わない

☑ そう思わない

□ 無回答

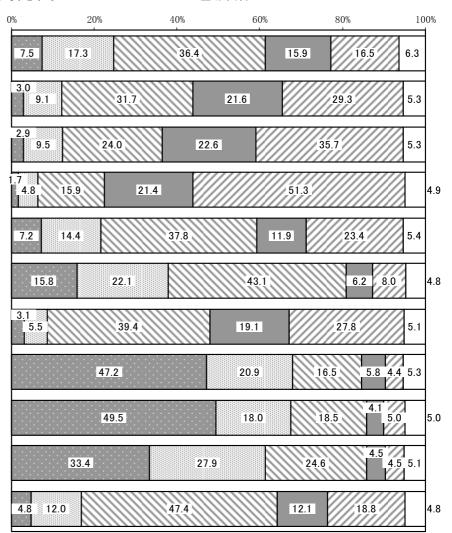
企業において利益追求を優先することに
1. より、法定雇用率^{※1}が達成できないのは やむを得ない

障害を理由にアパートやマンションを

2. 借りるのを拒否されるのは、やむを 得ない

障害者は進学、就職、結婚等について、 3. 自分で選択や決定をする機会が制限

- されることがあってもやむを得ない 災害時などの緊急時には、障害者のため の対応ができなくてもやむを得ない
- 5. 人と結婚してほしくはない
- 出生前診断^{※2}で障害をもっていることが 6. わかったとき、産まないという選択をする のはやむを得ない
- 7. 障害者は育児を十分にできるかわからないので、子どもを産まない方がよい
- 8. 飲食店等において、車イスでの障害者の 入店を店側は断ってはならない
- 9. 発達障害は、育児・しつけの仕方に問題 があるわけではない
- 障害の程度にかかわらず、通う学校 10. (学級)の選択に際し、子どもや親の 希望が反映されるべきだ
- 11. 障害がある子どもは、特別支援学校に 通うべきだ



性別でみると、『1.企業において利益追求を優先することにより、法定雇用率が達成できないのはやむを得ない』では、女性に比べ、男性で"そう思う"の割合が高くなっています。

- 『8. 飲食店等において、車イスでの障害者の入店を店側は断ってはならない』では、男性に 比べ、女性で"そう思う」の割合が高く、約7割となっています。
- 『2.障害を理由にアパートやマンションを借りるのを拒否されるのは、やむを得ない』『3. 障害者は進学、就職、結婚等について、自分で選択や決定をする機会が制限されることがあってもやむを得ない』『4.災害時などの緊急時には、障害者のための対応ができなくてもやむを得ない』『5.自分の家族や親せきには、障害をもつ人と結婚してほしくはない』『6.出生前診断で障害をもっていることがわかったとき、産まないという選択をするのはやむを得ない』『7.障害者は育児を十分にできるかわからないので、子どもを産まない方がよい』『10.障害の程度にかかわらず、通う学校(学級)の選択に際し、子どもや親の希望が反映されるべきだ』『11.障害がある子どもは、特別支援学校に通うべきだ』では、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、『1.企業において利益追求を優先することにより、法定雇用率が達成できないのはやむを得ない』では、他に比べ、 $20\sim29$ 歳、 $30\sim39$ 歳で「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」をあわせた"そう思う"の割合が高く、約3割となっています。一方、 $60\sim69$ 歳で「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた"そう思わない"の割合が高く、4割台半ばとなっています。

- 『2.障害を理由にアパートやマンションを借りるのを拒否されるのは、やむを得ない』『3. 障害者は進学、就職、結婚等について、自分で選択や決定をする機会が制限されることがあってもやむを得ない』『5.自分の家族や親せきには、障害をもつ人と結婚してほしくはない』『7. 障害者は育児を十分にできるかわからないので、子どもを産まない方がよい』では、年齢が低くなるにつれ"そう思わない"の割合が高くなる傾向がみられます。
- 『4. 災害時などの緊急時には、障害者のための対応ができなくてもやむを得ない』では、他に比べ、30~39歳、60~69歳で"そう思わない"の割合が高く、約8割となっています。
- 『6. 出生前診断で障害をもっていることがわかったとき、産まないという選択をするのはやむを得ない』では、他に比べ、30~39歳で"そう思う"の割合が高く、約5割となっています。
- 『8. 飲食店等において、車イスでの障害者の入店を店側は断ってはならない』では、他に比べ、60~69歳で"そう思う"の割合が高く、約8割となっています。
- 『9. 発達障害は、育児・しつけの仕方に問題があるわけではない』では、他に比べ、30~39歳で "そう思う"の割合が高く、約8割となっています。
- 『10. 障害の程度にかかわらず、通う学校(学級)の選択に際し、子どもや親の希望が反映されるべきだ』では、他に比べ、18、19歳、 $20\sim29$ 歳で "そう思う"の割合が高く、約7割となっています。
- 『11. 障害がある子どもは、特別支援学校に通うべきだ』では、他に比べ、18、19歳、30~39歳で"そう思う"の割合が高く、2割台半ばとなっています。

【図表7-3 性別・年齢別 障害者(児)の人権①】

単位:%

		回答者数			2雇用率	益追求を が達成で 得ない						パートや るのは、	マンショ	
区	分	致 (件)	そう思う	そう思う	言えない	そう思わない	そう思わない	無回焰	そう思う	そう思う	言えない	そう思わない	そう思わない	無回答
性	男性	384	8. 9	19. 0	31. 0	14. 8	18.8	7. 6	3. 9	9. 9	29. 7	20.8	29. 2	6. 5
別	女性	511	5. 9	16. 2	41. 3	16. 0	15. 3	5. 3	2. 0	8. 6	32. 7	22. 5	29. 7	4. 5
	18、19 歳	37	1	13. 5	48. 6	10.8	18. 9	8. 1		5. 4	13. 5	27. 0	48. 6	5. 4
	20~29 歳	140	6. 4	26. 4	37. 9	12. 9	14. 3	2. 1	2. 9	12. 9	22. 9	25. 7	35. 0	0.7
	30~39 歳	67	13. 4	19. 4	34. 3	11. 9	17. 9	3. 0	6.0	9. 0	26. 9	25. 4	32.8	_
年齢別	40~49 歳	131	9. 2	13. 0	45. 0	19. 1	10. 7	3. 1	3. 1	6. 9	39. 7	20. 6	27. 5	2. 3
別	50~59 歳	151	5. 3	17. 9	36. 4	17. 2	15. 9	7. 3	2. 6	12. 6	31.8	21. 9	23.8	7. 3
	60~69 歳	132	5. 3	18. 9	25. 8	22. 0	22. 7	5. 3	2. 3	7. 6	34. 8	16. 7	33. 3	5. 3
	70~79 歳	171	8. 2	14. 6	35. 1	14. 0	19. 9	8. 2	2. 3	9. 4	33. 3	21. 6	26. 3	7. 0
	80 歳以上	75	6.7	12.0	37. 3	10.7	13. 3	20.0	2. 7	5. 3	32. 0	18. 7	22. 7	18. 7

		回答者数	3. つい 制限	て、自分	♪で選択 ことがあ	、就職、 や決定 <i>を</i> ってもも	とする機	会が			べできな	急時には くてもも		
X	分	致 (件)	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	3. 6	10. 2	23. 4	22. 1	34. 1	6. 5	2. 3	5. 2	15. 9	19. 0	50.8	6.8
別	女性	511	2.0	9.0	25. 2	22. 7	36. 6	4. 5	1.2	4. 7	16. 0	22. 5	52. 1	3. 5
	18、19 歳	37		2. 7	21. 6	21.6	48. 6	5. 4	l	10.8	13. 5	27. 0	43. 2	5. 4
	20~29 歳	140	1.4	12. 9	21. 4	26. 4	37. 1	0.7	2. 9	6. 4	18. 6	19. 3	52. 1	0.7
	30~39 歳	67	9.0	7. 5	19. 4	20. 9	43. 3	_	3. 0	4. 5	13. 4	31. 3	47.8	_
年齢別	40~49 歳	131	1.5	12. 2	20.6	27. 5	35. 9	2. 3	0.8	5. 3	20.6	22. 9	48. 1	2. 3
別	50~59 歳	151	1.3	7. 9	33.8	23.8	26. 5	6.6	2. 0	4. 0	15. 2	23. 2	49.0	6.6
	60~69 歳	132	2. 3	10.6	18. 2	21. 2	42. 4	5. 3	l	1. 5	12. 9	17. 4	63. 6	4. 5
	70~79 歳	171	4. 1	9. 9	25. 7	17. 5	35. 7	7. 0	1. 2	4. 7	14. 0	20. 5	53. 2	6. 4
	80 歳以上	75	2. 7	4. 0	30. 7	18. 7	24. 0	20.0	4. 0	8. 0	16. 0	12. 0	42. 7	17. 3

【図表7-3 性別・年齢別 障害者(児)の人権②】

単位:%

		回答者数	5. 自			せきには ほしくに		をもつ		いったと	き、産る のはや	書をもっ まないと むを得る	いう選抜	
区	分	致 (件)	そう思う	どちらかと言えば	当えない	そう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	そう思う	言えない	そう思わない	そう思わない	無回答
性	男性	384	8. 3	15. 1	33. 6	13. 8	22. 1	7. 0	16. 9	21. 1	39.8	6. 3	9.6	6. 3
別	女性	511	6. 1	14. 5	40. 9	10.8	23. 5	4. 3	15. 3	22. 1	45.8	6. 3	6.8	3. 7
	18、19 歳	37	2. 7	10.8	16. 2	27. 0	37.8	5. 4	21.6	10.8	37.8	13. 5	10.8	5. 4
	20~29 歳	140	5. 0	15. 7	38. 6	16. 4	23. 6	0.7	15. 0	24. 3	44. 3	5. 0	10.7	0.7
	30~39 歳	67	10. 4	13. 4	31. 3	11. 9	32.8	_	19. 4	28. 4	38.8	6. 0	7. 5	_
年齢別	40~49 歳	131	6. 1	9. 9	44. 3	15. 3	22. 1	2. 3	14. 5	20. 6	49. 6	6. 1	6. 9	2. 3
別	50~59 歳	151	6. 0	15. 2	39. 7	10.6	21. 9	6. 6	13. 9	21. 2	45. 0	6. 0	7. 3	6.6
	60~69 歳	132	9. 1	16. 7	35. 6	10.6	23. 5	4. 5	14. 4	23. 5	41. 7	6. 1	9.8	4. 5
	70~79 歳	171	8.8	17. 0	39. 8	8.8	17. 0	8.8	17. 0	21. 1	43. 3	6. 4	6. 4	5.8
	80 歳以上	75	5. 3	13. 3	36. 0	4.0	22. 7	18. 7	17. 3	17. 3	34. 7	6. 7	6. 7	17. 3

区分		回答者数	7. 障害者は育児を十分にできるかわから ないので、子どもを産まない方がよい						8. 飲食店等において、車イスでの障害者 の入店を店側は断ってはならない					
		有数 (件)	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	3. 6	7. 0	38. 5	19.8	24. 7	6. 3	41. 4	21. 6	17. 7	8. 3	4. 2	6.8
別	女性	511	2.9	4. 9	39. 7	18.8	29. 5	4. 1	51. 5	21.5	14. 9	3. 7	4. 5	3. 9
	18、19 歳	37	2. 7	5. 4	24. 3	24. 3	37.8	5. 4	37. 8	32. 4	13. 5	8. 1	2. 7	5. 4
	20~29 歳	140	3.6	6. 4	35. 0	22. 9	31. 4	0.7	38. 6	27. 1	20.0	6. 4	7. 1	0.7
	30~39 歳	67	4.5	6.0	38.8	19. 4	31. 3	_	44.8	22. 4	20. 9	7. 5	3.0	1.5
年齢別	40~49 歳	131	1.5	0.8	39. 7	22. 1	32.8	3. 1	46. 6	16.0	20.6	7. 6	6. 9	2.3
別	50~59 歳	151	0.7	5. 3	46. 4	18.5	22. 5	6.6	39. 7	26. 5	20. 5	4.0	2.6	6.6
	60~69 歳	132	2.3	6.8	37. 9	18. 2	29. 5	5. 3	57. 6	23. 5	7. 6	3. 0	3.8	4. 5
	70~79 歳	171	5.8	9. 9	39.8	13. 5	25. 7	5. 3	56. 1	15.8	12. 3	7. 0	1.8	7. 0
	80 歳以上	75	5. 3	2. 7	40.0	18. 7	14. 7	18. 7	46. 7	10.7	13. 3	4. 0	6. 7	18.7

【図表7-3 性別・年齢別 障害者(児)の人権③】

区分		回答者数(件)	9. 発達障害は、育児・しつけの仕方に 問題があるわけではない						10. 障害の程度にかかわらず、通う学校 (学級)の選択に際し、子どもや親の 希望が反映されるべきだ					
			そう思う	どちらかと言えば	言えない	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答	そう思う	どちらかと言えば	言えない	そう思わない	そう思わない	無回答
性	男性	384	39. 6	20. 3	22. 1	6.0	5. 7	6. 3	31. 0	28. 6	24. 5	4. 4	4. 9	6. 5
別	女性	511	55. 4	16. 0	16.8	2.9	4.7	4. 1	36. 0	27. 4	24. 7	4. 1	3. 9	3. 9
年齡別	18、19 歳	37	56.8	8. 1	18. 9	8. 1	2. 7	5. 4	43. 2	24. 3	18. 9	2. 7	5. 4	5. 4
	20~29 歳	140	51.4	17. 1	20.7	5. 7	4. 3	0.7	38. 6	30.0	24. 3	3. 6	2. 1	1.4
	30~39 歳	67	61. 2	20. 9	11. 9	3. 0	3. 0	_	34. 3	28. 4	19. 4	11. 9	6. 0	_
	40~49 歳	131	51. 9	18. 3	19.8	4. 6	3. 1	2. 3	25. 2	34. 4	32. 1	2. 3	3.8	2. 3
	50~59 歳	151	43. 7	25. 2	18. 5	3. 3	2. 6	6.6	26. 5	31. 1	27. 2	2. 6	6. 0	6. 6
	60~69 歳	132	56.8	15. 9	10.6	5. 3	6.8	4. 5	39. 4	25. 8	19. 7	5. 3	5. 3	4. 5
	70~79 歳	171	44. 4	14. 0	24. 6	4. 1	6. 4	6. 4	40. 9	21. 6	24. 6	4. 1	2. 9	5.8
	80 歳以上	75	30. 7	14. 7	24. 0	_	12.0	18. 7	26. 7	21. 3	22. 7	4. 0	5. 3	20.0

単位:%

		回答者数	単位: % 11. 障害がある子どもは、特別支援学校に 通うべきだ								
区	分	者数(件)	そう思う	どちらかと言えば	言えない	そう思わない	そう思わない	無回答			
性	男性	384	4. 7	13. 3	46. 4	11. 2	18. 2	6.3			
別	女性	511	5. 1	11. 2	49. 1	12. 5	18. 6	3. 5			
	18、19 歳	37	5. 4	18. 9	32. 4	16. 2	21. 6	5. 4			
	20~29 歳	140	5. 7	13. 6	62. 1	7. 1	10. 7	0. 7			
	30~39 歳	67	7. 5	19. 4	40. 3	11. 9	20. 9				
年齢別	40~49 歳	131	3.8	8. 4	52. 7	13. 0	19.8	2. 3			
別	50~59 歳	151	2. 6	12. 6	49. 0	13. 2	15. 9	6.6			
	60~69 歳	132	3. 0	7. 6	44. 7	13. 6	25. 8	5. 3			
	70~79 歳	171	7. 6	10. 5	44. 4	14. 0	18. 1	5. 3			
	80 歳以上	75	4. 0	14. 7	36. 0	8. 0	20.0	17. 3			

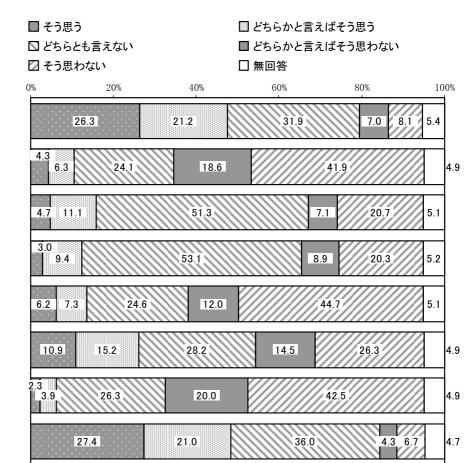
7 性的マイノリティについて

問8 性的マイノリティ*に関する次のような意見や考え方について、あなたはどう思われますか。(それぞれあてはまる番号1つに〇)

『1.自分の認識している性別の制服の着用を認めるべきである』『8.同性婚は認められるべきである』で「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」をあわせた"そう思う"の割合が高く、約5割となっています。

また、『2. 同性に恋愛感情をいだくのはおかしい』『7. 宴会芸として、男性が女装やオネエタレントのまねをするのは人権上問題がある』で「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた"そう思わない"の割合が高く、約6割となっています。

【図表8-1 性的マイノリティについての意識】



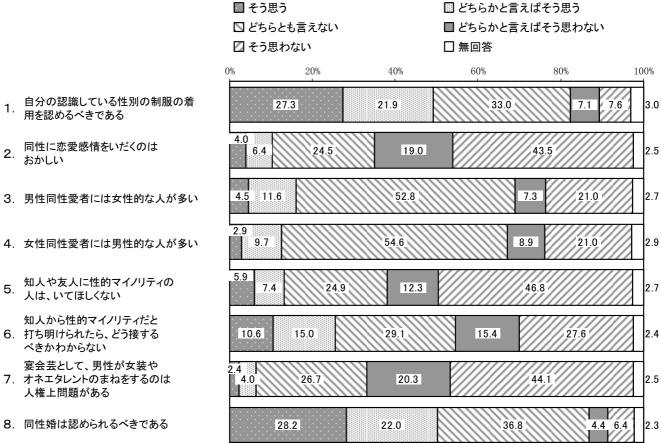
回答者数 = 939

- 1. 自分の認識している性別の制服の着用を認めるべきである
- った。 同性に恋愛感情をいだくのは 2. おかしい
- 3. 男性同性愛者には女性的な人が多い
- 4. 女性同性愛者には男性的な人が多い
- 5. 知人や友人に性的マイノリティの 人は、いてほしくない
- 知人から性的マイノリティだと 6. 打ち明けられたら、どう接する べきかわからない
- 宴会芸として、男性が女装や 7. オネエタレントのまねをするのは 人権上問題がある
- 8. 同性婚は認められるべきである

※性的マイノリティ

性自認(自分の性別をどのように認識しているか)や、性的指向(恋愛・性愛の感情がどちらの性別に向くのか)などの性のありようが社会の多数派とは異なる人たちのことをいいます。具体的には同性愛者、両性愛者、体の性と性自認が一致しないトランスジェンダーなどさまざまな人たちがいます。

【図表8-2 性的マイノリティについての意識 (ウェイトバックによる補正)】



- 6. 打ち明けられたら、どう接する
- 7. オネエタレントのまねをするのは
- 8. 同性婚は認められるべきである

性別でみると、『1. 自分の認識している性別の制服の着用を認めるべきである』『8. 同性婚は認められるべきである』で、男性に比べ、女性で「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」をあわせた"そう思う"の割合が高くなっています。

- 『2.同性に恋愛感情をいだくのはおかしい』『5.知人や友人に性的マイノリティの人は、いてほしくない』『6.知人から性的マイノリティだと打ち明けられたら、どう接するべきかわからない』では、女性に比べ、男性で"そう思う"の割合が高くなっています。
- 『1. 自分の認識している性別の制服の着用を認めるべきである』『8. 同性婚は認められるべきである』では、女性に比べ、男性で「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた"そう思わない"の割合が高くなっています。
- 『2.同性に恋愛感情をいだくのはおかしい』『5.知人や友人に性的マイノリティの人は、いてほしくない』『6.知人から性的マイノリティだと打ち明けられたら、どう接するべきかわからない』では、男性に比べ、女性で"そう思わない"の割合が高くなっています。
- 『3. 男性同性愛者には女性的な人が多い』『4. 女性同性愛者には男性的な人が多い』『7. 宴会芸として、男性が女装やオネエタレントのまねをするのは人権上問題がある』では、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、『1. 自分の認識している性別の制服の着用を認めるべきである』では、他に比べ、18、19 歳、 $30\sim39$ 歳で "そう思う"の割合が高く、約7割となっています。一方、 $20\sim29$ 歳、80 歳以上で "そう思わない"の割合が高く、約2割となっています。

- 『2.同性に恋愛感情をいだくのはおかしい』『5.知人や友人に性的マイノリティの人は、いてほしくない』『6.知人から性的マイノリティだと打ち明けられたら、どう接するべきかわからない』では、他に比べ、70~79歳、80歳以上で"そう思う"の割合が高くなっています。
- 『3. 男性同性愛者には女性的な人が多い』『4. 女性同性愛者には男性的な人が多い』では、年齢が低くなるにつれ"そう思わない"の割合が高くなる傾向がみられ、18、19歳で約4割となっています。
- 『7. 宴会芸として、男性が女装やオネエタレントのまねをするのは人権上問題がある』では、60歳以上に比べ、59歳以下で"そう思わない"の割合が高く、約7割となっています。
- 『8. 同性婚は認められるべきである』では、年齢が低くなるにつれ"そう思う"の割合が高くなる傾向がみられ、18、19歳で約8割となっています。

【図表8-3 性別・年齢別 性的マイノリティについての意識①】

		回答者数	1.		を認める	こいる性 るべきで		艮の	2. 🖪	性に恋		といだく		かしい
区	分	省数 (件)	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	21. 4	23. 2	33. 9	9. 6	9. 1	2. 9	5. 5	9. 9	27. 9	17. 2	37. 2	2. 3
別	女性	511	30. 3	20. 9	32. 9	5. 3	7. 4	3. 1	3. 1	3. 9	22. 9	20. 7	46.8	2. 5
	18、19 歳	37	45. 9	27. 0	18. 9	2. 7	5. 4	_	1	5. 4	13. 5	16. 2	64. 9	_
	20~29 歳	140	38. 6	21. 4	19. 3	8.6	12. 1	_	0.7	2. 9	16. 4	14. 3	65. 7	_
	30~39 歳	67	49. 3	20. 9	23. 9	4. 5	1.5	_	l	6.0	16. 4	11.9	65. 7	_
年齢別	40~49 歳	131	25. 2	23. 7	37. 4	6. 1	6. 9	0.8	2. 3	6. 1	20.6	22. 9	48. 1	-
別	50~59 歳	151	25. 2	27. 2	32. 5	7. 9	5. 3	2.0	1. 3	6. 0	23. 2	19. 9	47. 7	2. 0
	60~69 歳	132	18.9	19. 7	41.7	9. 1	6. 1	4. 5	2. 3	6.8	31.8	22. 7	33. 3	3. 0
	70~79 歳	171	18. 1	16. 4	41. 5	6. 4	10. 5	7. 0	11. 7	8.8	38. 0	20. 5	15.8	5. 3
	80 歳以上	75	14. 7	22. 7	32. 0	8.0	13. 3	9. 3	13. 3	9. 3	24. 0	17. 3	25. 3	10. 7

		回	3.	男性同性	性愛者に	は女性的	りな人が	多い	4.	女性同性	達愛者に	は男性的	勺な人が	多い
区	分	回答者数(件)	そう思う	そう思う	言えない	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答	そう思う	そう思う	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	4. 2	12.8	54. 4	7. 0	19. 5	2. 1	2. 6	9. 6	57.8	8. 6	19. 3	2. 1
別	女性	511	4. 7	10.8	51. 3	7.8	22. 3	3. 1	3. 1	9.8	52. 1	9. 6	22. 3	3. 1
	18、19 歳	37		16. 2	43. 2	8. 1	32. 4	_	-	13. 5	45. 9	10.8	29. 7	_
	20~29 歳	140	2. 1	9. 3	52. 1	9.3	27. 1		0.7	11. 4	51. 4	10. 7	25. 7	_
	30~39 歳	67	4. 5	13. 4	55. 2	9.0	17. 9	_	4. 5	11. 9	53. 7	9. 0	20.9	_
年齢別	40~49 歳	131	1.5	9. 9	56. 5	5. 3	26.0	0.8	1.5	7. 6	58. 0	6. 1	26.0	0.8
別	50~59 歳	151	4.6	10.6	53. 0	6.6	23. 2	2.0	3. 3	8. 6	55. 0	9. 3	21.9	2.0
	60~69 歳	132	3.0	12. 1	53.8	9. 1	18. 2	3.8	1. 5	9. 1	58. 3	9.8	17. 4	3.8
	70~79 歳	171	10.5	9. 4	54. 4	6.4	12.9	6.4	6. 4	8. 2	57. 9	8. 2	14.0	5. 3
	80歳以上	75	6.7	20.0	41.3	5.3	18.7	8.0	2. 7	13. 3	42. 7	10. 7	18. 7	12.0

【図表8-3 性別・年齢別 性的マイノリティについての意識②】

		回答者数	5.		は、いて	生的マイ ほしく <i>た</i>		(の			どう接っ	イノリテ するべき		
区	分	省数 (件)	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	7. 6	9. 4	29. 2	13. 0	38.8	2. 1	11. 7	18. 0	33. 9	14. 3	20. 1	2. 1
別	女性	511	5. 1	6. 1	22. 1	12. 3	51. 3	3. 1	10.6	13. 7	25.8	15. 7	31. 7	2.5
	18、19 歳	37	-	2. 7	8. 1	18. 9	70. 3	_	-	10.8	21. 6	21. 6	45. 9	_
	20~29 歳	140	0.7	2.9	17. 9	15. 0	63. 6	_	5. 7	18. 6	23. 6	12. 9	39. 3	_
	30~39 歳	67	1.5	3.0	19. 4	7. 5	68. 7	_	1.5	7. 5	26. 9	19. 4	44.8	_
年齢別	40~49 歳	131	3.8	6. 1	17. 6	14. 5	58. 0	_	6. 1	10. 7	29. 0	21. 4	32.8	_
別	50~59 歳	151	2.0	6.0	27. 2	10.6	52. 3	2.0	6.6	12. 6	27. 2	16. 6	35. 1	2.0
	60~69 歳	132	4. 5	9. 1	32. 6	15. 2	35. 6	3.0	10.6	18. 2	34. 1	15. 2	19. 7	2. 3
	70~79 歳	171	14. 6	12. 3	34. 5	9. 9	22. 2	6. 4	22. 2	21. 1	34. 5	8. 2	8. 2	5.8
	80 歳以上	75	20.0	14. 7	28. 0	10. 7	16. 0	10. 7	29. 3	17. 3	28. 0	10. 7	5. 3	9. 3

		回答者数			するの	性が女乳 は人権」			8.	同性婚	動は認め	られる~	ヾきであ	る
区	分	者数 (件)	そう思う	そう思うど言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	2. 3	4. 2	27. 3	23. 4	40. 4	2. 3	21. 6	21. 1	40. 4	5. 2	9. 6	2. 1
別	女性	511	2.0	4. 1	27. 2	18.0	46. 4	2. 3	32. 7	22. 1	34. 6	3. 7	4. 5	2.3
	18、19 歳	37	2. 7	2. 7	21.6	18. 9	54. 1		59. 5	18. 9	18. 9	1	2. 7	_
	20~29 歳	140		2. 1	30.0	21. 4	46. 4	_	45. 0	27. 1	24. 3	2. 1	1.4	_
	30~39 歳	67	4. 5	3. 0	20. 9	14. 9	56. 7		40. 3	25. 4	28. 4	3. 0	3. 0	_
年齢別	40~49 歳	131	0.8	3. 1	26. 0	22. 1	47. 3	0.8	32. 1	25. 2	35. 9	3.8	3. 1	_
別	50~59 歳	151	0.7	2. 0	23. 2	20. 5	51. 7	2. 0	26. 5	29. 1	35. 8	4. 0	2.6	2.0
	60~69 歳	132	2. 3	5. 3	29. 5	26. 5	33. 3	3. 0	22. 7	19. 7	45. 5	4. 5	5. 3	2.3
	70~79 歳	171	3. 5	6. 4	28. 7	17. 0	38. 0	6. 4	12. 3	11.7	50. 3	6. 4	14. 0	5. 3
	80 歳以上	75	8.0	8.0	30. 7	17. 3	29. 3	6. 7	10. 7	13. 3	36. 0	9. 3	21. 3	9. 3

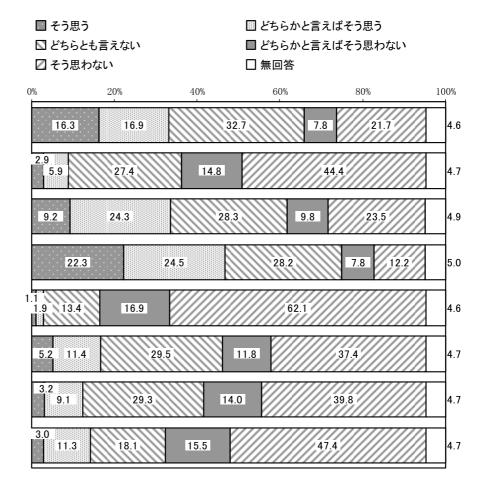
8 女性の人権について

問9 女性に関する次のような考え方について、あなたはどう思われますか。 (それぞれあてはまる番号1つにO)

『4. 女性と男性で役割に差があるのは、差別ではなく区別である』で「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」をあわせた"そう思う"の割合が高く、4割台半ばとなっています。

また、『2. 女性は結婚したら、家庭に専念するほうがよい』『5. 政治の世界は男性のほうが向いているから、女性は政治に参画しないほうがよい』『8. 企業の採用や昇進において性別で差が生じるのはやむを得ない』で「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた"そう思わない"の割合が高く、特に『5. 政治の世界は男性のほうが向いているから、女性は政治に参画しないほうがよい』で約8割となっています。

【図表9-1 女性の人権について】

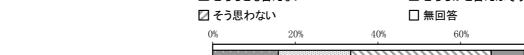


回答者数 = 939

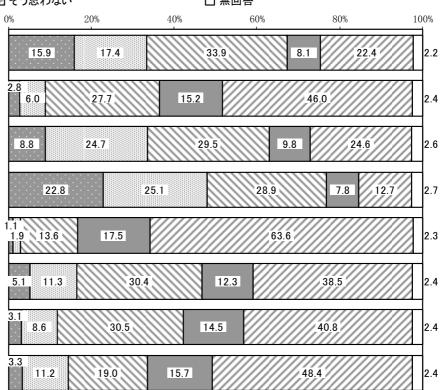
- 1. 結婚したら、妻は夫の姓を名乗るほうがよい
- 2. 女性は結婚したら、家庭に専念するほうがよい
- 3. 女性の方が、男性より育児や
- 4. 女性と男性で役割に差があるのは、 差別ではなく区別である
- 政治の世界は男性のほうが向いてい 5. るから、女性は政治に参画しないほう がよい
- 女性は早く結婚し、子どもを産む 6. ほうがよい
- 7. 理工系分野の仕事は、女性より
- 8. 企業の採用や昇進において性別で差が生じるのはやむを得ない

【図表9-2 女性の人権について (ウェイトバックによる補正)】

■ そう思う図 どちらかと言えばそう思う□ どちらとも言えない□ どちらかと言えばそう思わない



- 1. 結婚したら、妻は夫の姓を名乗るほうがよい
- 女性は結婚したら、家庭に専念
 するほうがよい
- 3. 女性の方が、男性より育児や 介護に向いている
- 4. 女性と男性で役割に差があるのは、 差別ではなく区別である
- 政治の世界は男性のほうが向いてい 5. るから、女性は政治に参画しないほう がよい
- 女性は早く結婚し、子どもを産む 6. ほうがよい
- 7. 理工系分野の仕事は、女性より 男性が向いている
- 8. 企業の採用や昇進において性別で差が生じるのはやむを得ない



性別でみると、すべての項目で、男性に比べ、女性で「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた"そう思わない"の割合が高くなっています。また、『1. 結婚したら、妻は夫の姓を名乗るほうがよい』『2. 女性は結婚したら、家庭に専念するほうがよい』『3. 女性の方が、男性より育児や介護に向いている』『4. 女性と男性で役割に差があるのは、差別ではなく区別である』『6. 女性は早く結婚し、子どもを産むほうがよい』では、女性に比べ、男性で「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」をあわせた"そう思う"の割合が高くなっています。

年齢別でみると、『1. 結婚したら、妻は夫の姓を名乗るほうがよい』『3. 女性の方が、男性より育児や介護に向いている』『4. 女性と男性で役割に差があるのは、差別ではなく区別である』『5. 政治の世界は男性のほうが向いているから、女性は政治に参画しないほうがよい』『6. 女性は早く結婚し、子どもを産むほうがよい』では、年齢が低くなるにつれ"そう思わない"の割合が高くなる傾向がみられます。

- 『2.女性は結婚したら、家庭に専念するほうがよい』では、他に比べ、 $30\sim39$ 歳、 $40\sim49$ 歳で "そう思わない"の割合が高く、約7割となっています。
- 『7. 理工系分野の仕事は、女性より男性が向いている』では、他に比べ、18、19歳、50~59歳で "そう思わない"の割合が高く、6割を超えています。
- 『8. 企業の採用や昇進において性別で差が生じるのはやむを得ない』では、他に比べ、18、19歳、 $50\sim59$ 歳、 $60\sim69$ 歳で "そう思わない"の割合が高く、約7割となっています。

【図表9-3 性別・年齢別 女性の人権について①】

		回答者数			もしたら は乗るほ	、妻はき うがよし	夫の姓を ハ					したら、 まうがよ		-
区分		者数(件)	そう思う	そう思うど言えば	言えないどちらとも	そう思わない	そう思わない	無回烙	そう思う	そう思う	言えないどちらとも	そう思わない	そう思わない	無回烙
性別	男性	384	19. 3	18. 5	33. 6	6. 5	19.8	2. 3	3.6	8.3	31.8	16. 4	37. 5	2. 3
別	女性	511	14. 1	16. 6	33. 9	9. 2	24. 1	2. 2	2. 3	4. 1	25.0	14. 5	51. 7	2. 3
	18、19 歳	37	5. 4	16. 2	27. 0	16. 2	35. 1	_	_	8. 1	29. 7	16. 2	45. 9	_
	20~29 歳	140	4. 3	12. 9	40.0	9. 3	33. 6	_	2. 1	3. 6	29.3	17. 9	47. 1	_
	30~39 歳	67	10. 4	17. 9	34. 3	10.4	26. 9	_	1.5	9.0	22.4	13. 4	53. 7	_
年齢別	40~49 歳	131	7. 6	16.8	42. 7	8.4	24. 4	_	2.3	6. 1	23. 7	16.8	51.1	_
別	50~59 歳	151	11.9	20. 5	35. 1	8.6	20. 5	3. 3	0.7	6.0	25. 2	12.6	51. 7	4. 0
	60~69 歳	132	13. 6	17. 4	31. 1	11.4	24. 2	2. 3	1.5	4. 5	30.3	21. 2	40. 2	2. 3
	70~79 歳	171	34. 5	19. 9	26. 3	2. 9	10.5	5.8	6. 4	6.4	32. 7	12. 3	37. 4	4. 7
	80 歳以上	75	38. 7	14. 7	25. 3	2. 7	13. 3	5. 3	6. 7	6. 7	30.7	9. 3	38. 7	8.0

		回答者数	3			男性よいている		や	4. 3			割に差が		は、
区分	`	者数(件)	そう思う	そう思う	言えないどちらとも	そう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	そう思う	言えないどちらとも	そう思わない	そう思わない	無回答
性別	男性	384	10.7	31. 5	28. 4	6. 5	20. 3	2. 6	26.8	26. 6	28. 4	6. 5	9. 1	2.6
別	女性	511	8. 2	19.8	29. 5	12. 9	27. 0	2. 5	19.6	24. 1	29. 9	8.6	15. 1	2. 7
	18、19 歳	37	10.8	16. 2	24. 3	8. 1	40.5	_	21.6	13. 5	32. 4	16. 2	16. 2	_
	20~29 歳	140	5. 7	16. 4	26. 4	17. 9	32. 9	0.7	11.4	24. 3	32. 1	11.4	20.7	_
	30~39 歳	67	6.0	26. 9	29. 9	6.0	31. 3	_	17. 9	23. 9	28. 4	13. 4	16.4	_
年齢別	40~49 歳	131	4.6	20.6	32. 1	9. 2	33. 6	_	22. 9	24. 4	30. 5	6. 1	15. 3	0.8
別	50~59 歳	151	6.0	29.8	27.8	10.6	21.9	4.0	25. 2	30. 5	23.8	7. 9	8.6	4. 0
	60~69 歳	132	9. 1	24. 2	32. 6	8. 3	23. 5	2. 3	26.8	26. 6	28. 4	6. 5	9. 1	2. 6
	70~79 歳	171	19. 3	30. 4	28. 1	5. 3	11.7	5. 3	19.6	24. 1	29. 9	8.6	15. 1	2. 7
	80 歳以上	75	10.7	25. 3	30. 7	14. 7	10.7	8. 0	33. 3	33. 3	_	_	33. 3	_

【図表9-3 性別・年齢別 女性の人権について②】

		回答者数		改治の世 女性は』								早く結婚 ひほうが		
区分		者数(件)	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回咎	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	松回渊
性別	男性	384	1.8	2. 6	16. 9	19.8	56. 5	2. 3	7. 0	13. 3	32.8	12.0	32. 6	2. 3
別	女性	511	0.6	1.4	11.7	15. 7	68. 5	2. 2	3. 5	10.4	28.4	12. 3	43. 1	2. 3
	18、19 歳	37	_	_	13. 5	16. 2	70.3	_	5. 4	2. 7	27.0	13. 5	51. 4	_
	20~29 歳	140	_	2. 1	17. 1	14. 3	66. 4	_	5. 0	16. 4	22. 9	15. 7	40.0	_
	30~39 歳	67	1.5	1.5	10.4	16. 4	70. 1	_	7. 5	10.4	25. 4	16. 4	40.3	_
年齢別	40~49 歳	131	0.8	3. 1	11.5	19. 1	65. 6	_	3. 1	9.9	32. 1	13.0	42.0	_
別	50~59 歳	151	0.7	_	11.9	19. 9	64. 2	3. 3	2.6	11.9	29. 1	11.9	41. 1	3. 3
	60~69 歳	132	0.8	3. 0	12. 1	19. 7	62. 1	2. 3	1.5	9.8	31.8	9.8	44. 7	2. 3
	70~79 歳	171	1.8	2. 3	16. 4	16. 4	58. 5	4. 7	7. 6	11. 1	38.0	9.9	28. 7	4. 7
	80 歳以上	75	4.0	1.3	17. 3	14. 7	54. 7	8.0	12.0	12.0	32.0	9.3	25. 3	9. 3

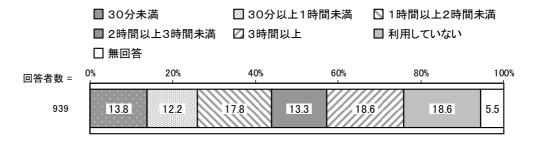
		回答者数				野の仕事が向いて			8.			昇進にお まやむを		別で
区分		者数(件)	そう思う	どちらかと言えば	言えない	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回给	そう思う	そう思う	言えない	そう思わない	そう思わない	無回答
性別	男性	384	3. 6	10. 9	33. 1	13.0	36. 7	2.6	4. 2	13. 5	21. 1	16. 7	42. 2	2. 3
別	女性	511	3. 1	7. 4	28. 4	15. 3	43. 6	2. 2	2. 2	10. 2	17. 2	15. 5	52. 6	2. 3
	18、19 歳	37	8. 1	10.8	16. 2	18. 9	45. 9	_	2. 7	10.8	18.9	10.8	56.8	_
	20~29 歳	140	1.4	14. 3	30.0	12. 1	42. 1	_	2. 9	12. 1	22. 9	14. 3	47. 9	_
	30~39 歳	67	3. 0	7. 5	29. 9	20.9	38.8	_	7. 5	4. 5	25. 4	14. 9	47.8	_
年齢別	40~49 歳	131	2. 3	6. 9	31. 3	12. 2	47. 3	_	2. 3	13. 7	17.6	12. 2	54. 2	_
別	50~59 歳	151	0.7	7. 3	25.8	15. 2	47. 7	3. 3	2. 0	11.9	14.6	13. 2	55.0	3. 3
	60~69 歳	132	3.8	6. 1	33. 3	13. 6	40. 9	2. 3	1.5	10.6	17.4	18. 9	49. 2	2. 3
	70~79 歳	171	7. 0	8.8	35. 1	13. 5	31.0	4. 7	3. 5	12. 3	17.0	20. 5	42. 1	4. 7
	80 歳以上	75	2. 7	10.7	30. 7	14. 7	32. 0	9. 3	5. 3	12.0	22.7	17. 3	33. 3	9. 3

9 インターネット上の人権について

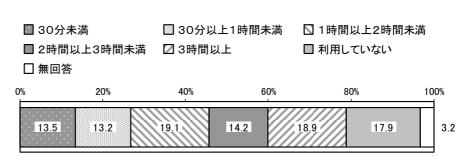
問 10 あなたはインターネット(スマートフォンでのメール、SNS の利用も含む)を 1 日の間にどのくらい利用しますか。(あてはまる番号 1 つに〇)

「3時間以上」、「利用していない」の割合が18.6%と最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」の割合が17.8%となっています。

【図表 10-1 1日あたりのインターネット利用時間】



【図表 10-2 1日あたりのインターネット利用時間(ウェイトバックによる補正)】



性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「利用していない」の割合が高くなる傾向がみられ、80 歳以上で 6 割台半ばとなっている一方、年齢が低くなるにつれ「 3 時間以上」の割合が高くなる傾向がみられ、18、19 歳で約 6 割となっています。また、他に比べ、 $40\sim49$ 歳、 $50\sim59$ 歳で「 1 時間以上 2 時間未満」の割合が高く、約 3 割となっています。

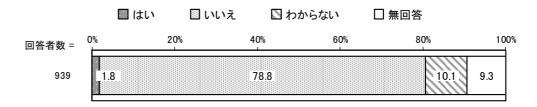
【図表 10-3 性別・年齢別 1日あたりのインターネット利用時間】

区分	}	回答者数(件)	30分未満	1 時間未満	2 1 時間以上	3 2 時間以 未満	3 時間以上	いない 利用して	無回答
性	男性	384	12.8	14. 1	20. 1	12. 2	19. 3	18.0	3. 6
別	女性	511	15. 1	11.9	17. 2	14. 9	18.8	19. 2	2. 9
	18、19 歳	37	5. 4		10.8	21.6	59. 5		2. 7
	20~29 歳	140	2. 1	4. 3	17. 9	25. 7	47. 1	2. 1	0.7
	30~39 歳	67	1. 5	9. 0	23. 9	25. 4	40.3	_	_
年齢別	40~49 歳	131	11.5	17. 6	29.8	22. 1	14. 5	3. 1	1.5
別	50~59 歳	151	16. 6	20. 5	28. 5	12.6	16. 6	3. 3	2. 0
	60~69 歳	132	25. 0	21. 2	15. 9	7. 6	5. 3	22. 0	3. 0
	70~79 歳	171	24. 0	10. 5	8.8	1.8	2. 3	48. 0	4. 7
	80 歳以上	75	8. 0	4. 0	2. 7	1. 3	2. 7	66. 7	14. 7

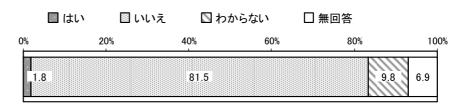
問 11 あなたはインターネット上で実名や住所、顔写真や電話番号といったプライバシーを暴露されたり、いわれのない誹謗中傷をうけたことがありますか。

「いいえ」の割合が 78.8%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 10.1%となっています。

【図表 11-1 インターネット上でのプライバシー侵害、誹謗中傷の経験】



【図表 11-2 インターネット上でのプライバシー侵害、誹謗中傷の経験(ウェイトバックによる補正)】



性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、70歳以上に比べ、69歳以下で「いいえ」の割合が高く、8割を超えています。

【図表 11-3 性別・年齢別 インターネット上でのプライバシー侵害、誹謗中傷の経験】

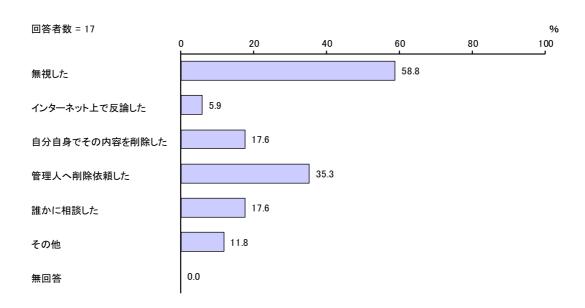
区分	}	回答者数(件)	はい	いいえ	わからない	無回答
性	男性	384	2.3	78. 9	12.0	6.8
別	女性	511	1.2	82.4	8.8	7. 6
	18、19 歳	37	2.7	89. 2	5. 4	2. 7
	20~29 歳	140	5. 7	86. 4	5. 7	2. 1
	30~39 歳	67	4. 5	88. 1	6.0	1.5
年齢別	40~49 歳	131	1.5	86. 3	9. 2	3. 1
別	50~59 歳	151	ſ	84.8	11.3	4. 0
	60~69 歳	132	0.8	86. 4	7.6	5. 3
	70~79 歳	171		66. 7	17. 0	16. 4
	80 歳以上	75	1.3	65. 3	12. 0	21. 3

問 11 で「はい(プライバシーを暴露されたり、いわれのない誹謗中傷をうけたことがある)」と答えた方におうかがいします

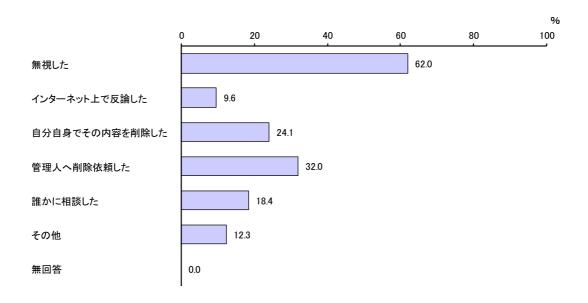
問 11-(1) そのときあなたはどうしましたか。(あてはまる番号すべてに〇)

「無視した」の割合が58.8%と最も高く、次いで「管理人へ削除依頼した」の割合が35.3%、「自分自身でその内容を削除した」「誰かに相談した」の割合が17.6%となっています。

【図表 11- (1)-1 プライバシー侵害、誹謗中傷への対応 MA】



【図表 11- (1) -2 プライバシー侵害、誹謗中傷への対応 (ウェイトバックによる補正) MA】



性別、年齢別では、回答者数が少ないことから、コメントはひかえさせていただきます。

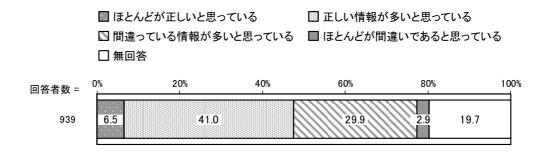
【図表 11- (1)-3 性別・年齢別 プライバシー侵害、誹謗中傷への対応 MA】

区	分	有効回答数(件)	無視した	で反論した	容を削除した容を削除した	した	誰かに相談した	その他	無回答
性	男性	9	66. 7		11. 1	22. 2	11. 1		_
別	女性	6	50.0	16. 7	33. 3	50.0	16. 7	16. 7	_
	18、19 歳	1		1	_		100.0		_
	20~29 歳	8	75. 0		_	37. 5	12. 5	12. 5	_
	30~39 歳	3	66. 7	33. 3	33. 3	33. 3	33. 3		_
年齢別	40~49 歳	2	_		100.0	50.0		50.0	_
別	50~59 歳	_	_		_	_			_
	60~69 歳	1	100.0	_	_	_		_	_
	70~79 歳	_	_		_	_			_
	80 歳以上	1	100.0	_	_	_	_		_

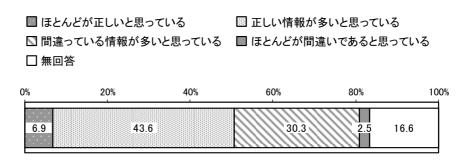
問 12 あなたは発信元が掲載されているインターネット上の情報についてどう思いますか。

「正しい情報が多いと思っている」の割合が41.0%と最も高く、次いで「間違っている情報が多いと思っている」の割合が29.9%となっています。

【図表 12-1 インターネット上の情報の信頼性】



【図表 12-1 インターネット上の情報の信頼性 (ウェイトバックによる補正)】



性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、 $30\sim39$ 歳、 $40\sim49$ 歳で「正しい情報が多いと思っている」の割合が高く、5割台半ばとなっています。また、 $20\sim29$ 歳で「間違っている情報が多いと思っている」の割合が高く、5割となっています。

【図表 12-3 性別・年齢別 インターネット上の情報の信頼性】

区分		回答者数(件)	思っている思とんどが正しいと	思っている正しい情報が多いと	多いと思っている情報が	あると思っているほとんどが間違いで	無回答
性	男性	384	6. 5	41. 7	33. 1	2. 6	16. 1
別	女性	511	6.8	43. 1	28. 6	2. 9	18. 6
	18、19 歳	37	2. 7	45. 9	35. 1	8. 1	8. 1
	20~29 歳	140	5. 7	36. 4	50.0	5. 7	2. 1
	30~39 歳	67	7. 5	53. 7	34. 3	1. 5	3. 0
年齢別	40~49 歳	131	9. 9	56. 5	24. 4	3. 1	6. 1
別	50~59 歳	151	7. 3	51. 0	35. 1	1. 3	5. 3
	60~69 歳	132	9. 1	48. 5	29. 5	0.8	12. 1
	70~79 歳	171	5. 3	26. 9	19. 3	2. 9	45. 6
	80 歳以上	75	1.3	21. 3	18. 7	1.3	57. 3

問 12 で「正しい情報が多いと思っている」「間違っている情報が多いと思っている」「ほとんどが 間違いであると思っている」と答えた方におうかがいします

問 12- (1) インターネット上の情報について怪しいと思ったとき、あなたは情報の真 偽をどのようにして調べますか。(あてはまる番号すべてにO)

「発信元の情報をインターネットで調べる」の割合が40.7%と最も高く、次いで「知人や家族 に聞いてみる」の割合が 40.3%、「インターネットの質問サイト (Yahoo!知恵袋や LINE Q 等) で 質問したり、検索したりする」の割合が25.5%となっています。

【図表 12- (1)-1 情報の真偽の確認方法 MA】 回答者数 = 693 % 60 80 100 20 発信元の情報をインターネットで調べる 40.7 インターネットの質問サイト(Yahoo!知恵袋や LINE Q等)で質問したり、検索したりする 40.3 知人や家族に聞いてみる 専門家に聞いてみる 7.2 そうしたことについて調べる習慣がない 21.6 その他 5.3 無回答 2.2

MA] 60 100 40 80 41.7 発信元の情報をインターネットで調べる インターネットの質問サイト(Yahoo!知恵袋や 25.7 LINE Q等)で質問したり、検索したりする 知人や家族に聞いてみる 40.5 専門家に聞いてみる 7.0 そうしたことについて調べる習慣がない 21.1 その他 5.3 無回答 1.8

【図表 12- (1) -2 情報の真偽の確認方法 (ウェイトバックによる補正)

性別でみると、女性に比べ、男性で「専門家に聞いてみる」の割合が高く、約1割となっています。また、男性に比べ、女性で「知人や家族に聞いてみる」の割合が高く、4割台半ばとなっています。

年齢別でみると、年齢が低くなるにつれ「発信元の情報をインターネットで調べる」の割合が高くなる傾向がみられ、18、19歳、 $20\sim29$ 歳で約6割となっています。また、他に比べ、 $30\sim39$ 歳で「知人や家族に聞いてみる」の割合が高く、4割台半ばとなっています。

【図表 12- (1)-3 性別・年齢別 情報の真偽の確認方法 MA】

区分	}	有効回答数(件)	ネットで調べる発信元の情報をインター	で質問したり、検索したりする(Yahoo!知恵袋やLINE Q等)インターネットの質問サイト	知人や家族に聞いてみる	専門家に聞いてみる	調べる習慣がないそうしたことについて	その他	無回答
性	男性	297	57. 6	27. 3	30. 3	15. 2	9. 1	12. 1	3. 0
別	女性	381	63. 6	35. 7	38.8	6. 2	12. 4	6. 2	0.8
	18、19 歳	33	57. 6	27. 3	30. 3	15. 2	9. 1	12. 1	3. 0
	20~29 歳	129	63. 6	35. 7	38.8	6. 2	12. 4	6. 2	0.8
	30~39 歳	60	56. 7	26. 7	45. 0	6. 7	8. 3	8. 3	1.7
年 齢 別	40~49 歳	110	47. 3	35. 5	38. 2	5. 5	13. 6	4. 5	1.8
別	50~59 歳	132	41. 7	28.8	40. 9	10. 6	23. 5	3.8	1.5
	60~69 歳	104	28. 8	15. 4	41. 3	4. 8	32. 7	1. 9	1. 0
	70~79 歳	84	11. 9	11. 9	42. 9	6. 0	34. 5	7. 1	4.8
	80 歳以上	31	_	_	38. 7	6. 5	48. 4	6. 5	3. 2

10 人権全般について

問 13 次のような考え方についてあなたはどう思われますか。 (それぞれあてはまる番号 1 つに〇)

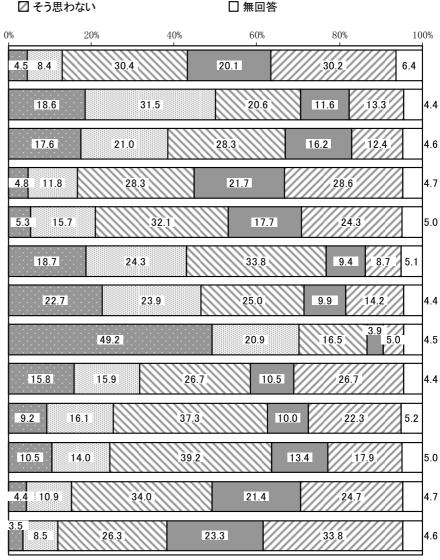
『8. 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくても、どちらでもよい』で「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」をあわせた"そう思う"の割合が高く、約7割となっています。また、『1. HIVに罹患したことを理由に解雇されるのはやむを得ない』『4. 企業の採用や昇進において国籍で差が生じるのはやむを得ない』『13. 高齢を理由にアパートやマンションを借りるのを拒否されるのは、やむを得ない』で「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた"そう思わない"の割合が高く、特に『13. 高齢を理由にアパートやマンションを借りるのを拒否されるのは、やむを得ない』で約6割となっています。

【図表 13-1 人権全般にかかわる問題についての意識】



回答者数 = 939

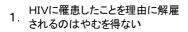
- HIVに罹患したことを理由に解雇
 されるのはやむを得ない
- 新型コロナウィルスで、多人数の 2. 宴会等で感染した場合は非難されても仕方がない
- 3. 就職の面接で人事担当者が就職希望者の家族構成を聞くことは問題である
- 4. 企業の採用や昇進において国籍で差が 生じるのはやむを得ない
- 未成年の犯罪において、罪を犯すのは、 5. 加害者だけでなく家族にも問題があるため、 加害者家族が非難されるのはやむを得ない
- 事実婚[※]は法律婚同様の権利が認められるべきである
- 自分の家族や親せきには未婚のまま出 産してもらいたくない
- 8. 結婚は個人の自由であるから、結婚して もしなくても、どちらでもよい
- 9. 自分の家族や親せきに同性愛者はいて ほしくない
- 10. 自分の家族や親せきには同和地区の人 と結婚してほしくない
- 11. 同和問題はそっとしておけば自然になくなる 問題だから、教育や啓発はしないほうがよい
- 若者の就労機会の確保も十分でないので、 12. 高齢者の就労機会が確保されなくてもやむ を得ない
- 13. 高齢を理由にアパートやマンションを借り るのを拒否されるのは、やむを得ない



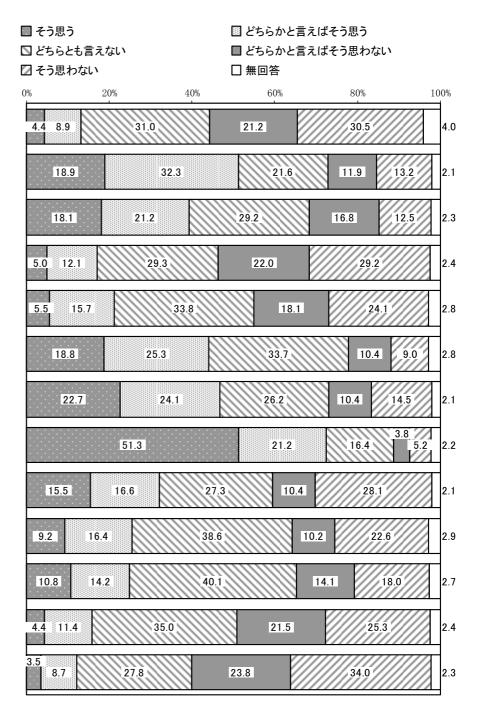
※事実媒

事実婚とは、婚姻の届出はしていないが、夫婦としての共同生活と認められる事実関係があるカップルのことをいいます。

【図表 13-2 人権全般にかかわる問題についての意識 (ウェイトバックによる補正)】



- 新型コロナウィルスで、多人数の 2. 宴会等で感染した場合は非難されても仕方がない
- 3. 就職の面接で人事担当者が就職希望者 の家族構成を聞くことは問題である
- 企業の採用や昇進において国籍で差が 生じるのはやむを得ない
- 未成年の犯罪において、罪を犯すのは、 5. 加害者だけでなく家族にも問題があるため、 加害者家族が非難されるのはやむを得ない
- 事実婚[※]は法律婚同様の権利が 認められるべきである
- 7. 自分の家族や親せきには未婚のまま出 産してもらいたくない
- 8. 結婚は個人の自由であるから、結婚して もしなくても、どちらでもよい
- 9. 自分の家族や親せきに同性愛者はいて ほしくない
- 10. 自分の家族や親せきには同和地区の人 と結婚してほしくない
- 同和問題はそっとしておけば自然になく 11. なる問題だから、教育や啓発はしないほ うがよい
- 若者の就労機会の確保も十分でないの 12. で、高齢者の就労機会が確保されなくて もやむを得ない
- 13. 高齢を理由にアパートやマンションを借り るのを拒否されるのは、やむを得ない



性別でみると、『1. HIVに罹患したことを理由に解雇されるのはやむを得ない』『4. 企業の採用や昇進において国籍で差が生じるのはやむを得ない』『5. 未成年の犯罪において、罪を犯すのは、加害者だけでなく家族にも問題があるため、加害者家族が非難されるのはやむを得ない』『9. 自分の家族や親せきに同性愛者はいてほしくない』で、女性に比べ、男性で「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」をあわせた"そう思う"の割合が高くなっています。

- 『3. 就職の面接で人事担当者が就職希望者の家族構成を聞くことは問題である』『6. 事実婚は法律婚同様の権利が認められるべきである』『11. 同和問題はそっとしておけば自然になくなる問題だから、教育や啓発はしないほうがよい』では、女性に比べ、男性で「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた"そう思わない"の割合が高くなっています。
- 『6. 事実婚は法律婚同様の権利が認められるべきである』『8. 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくても、どちらでもよい』では、男性に比べ、女性で"そう思う"の割合が高く、特に『8. 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくても、どちらでもよい』で7割台半ばとなっています。
- 『9. 自分の家族や親せきに同性愛者はいてほしくない』では、男性に比べ、女性で"そう思わない"の割合が高く、約4割となっています。
- 『2.新型コロナウィルスで、多人数の宴会等で感染した場合は非難されても仕方がない』『7. 自分の家族や親せきには未婚のまま出産してもらいたくない』『10. 自分の家族や親せきには同和地区の人と結婚してほしくない』『12. 若者の就労機会の確保も十分でないので、高齢者の就労機会が確保されなくてもやむを得ない』『13. 高齢を理由にアパートやマンションを借りるのを拒否されるのは、やむを得ない』では、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、『1. HIVに罹患したことを理由に解雇されるのはやむを得ない』『10. 自分の家族や親せきには同和地区の人と結婚してほしくない』では、年齢が低くなるにつれ「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた"そう思わない"の割合が高くなる傾向がみられ、18、19歳で6割台半ばとなっています。

- 『2.新型コロナウィルスで、多人数の宴会等で感染した場合は非難されても仕方がない』では、40歳以上に比べ、39歳以下で「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」をあわせた"そう思う"の割合が高く、6割を超えています。
- 『3. 就職の面接で人事担当者が就職希望者の家族構成を聞くことは問題である』では、年齢が低くなるにつれ"そう思う"の割合が高くなる傾向がみられ、18、19歳で5割台半ばとなっています。
- 『4.企業の採用や昇進において国籍で差が生じるのはやむを得ない』では、他に比べ、20~29歳、50~59歳で"そう思わない"の割合が高く、約6割となっています。
- 『5. 未成年の犯罪において、罪を犯すのは、加害者だけでなく家族にも問題があるため、加害者家族が非難されるのはやむを得ない』では、69歳以下に比べ、70歳以上で"そう思う"の割合が高く、2割台半ばとなっています。
- 『6. 事実婚は法律婚同様の権利が認められるべきである』では、他に比べ、 $60\sim69$ 歳で "そう思う"の割合が高く、5割台半ばとなっています。また、18、19 歳、 $30\sim39$ 歳で "そう思わない"の割合が高く、約3割となっています。
- 『7. 自分の家族や親せきには未婚のまま出産してもらいたくない』『9. 自分の家族や親せきに同性愛者はいてほしくない』『11. 同和問題はそっとしておけば自然になくなる問題だから、教育や啓発はしないほうがよい』では、年齢が高くなるにつれ"そう思う"の割合が高くなる傾向がみられます。
- 『8. 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくても、どちらでもよい』では、他に比べ、30~39歳で"そう思う"の割合が高く、約9割となっています。また、59歳以下に比べ、60歳以上で"そう思わない"の割合が高く、1割を超えています。
- 『12. 若者の就労機会の確保も十分でないので、高齢者の就労機会が確保されなくてもやむを得ない』『13. 高齢を理由にアパートやマンションを借りるのを拒否されるのは、やむを得ない』では、他に比べ、60~69歳で"そう思わない"の割合が高くなっています。

【図表 13-3 性別・年齢別 人権全般にかかわる問題についての意識①】

		回答者数	1.			したこと はやむを		15	2. 宴会		染した場 仕方が	ィルスで 場合は非 がない	、多人数	
×	分	致 (件)	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えない	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回烙	そう思う	そう思うど言えば	言えない	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回絡
性	男性	384	4. 4	12. 2	28. 9	19. 0	32. 3	3. 1	18. 5	34. 1	17. 7	13. 5	14. 6	1.6
別	女性	511	4. 7	5. 9	32. 9	22. 1	29. 5	4. 9	19. 4	31. 1	23. 9	10. 4	12. 9	2. 3
	18、19 歳	37	2. 7	5. 4	21. 6	16. 2	48. 6	5. 4	24. 3	40. 5	8. 1	8. 1	13. 5	5. 4
	20~29 歳	140	2.9	7. 1	30. 7	20.7	37. 9	0.7	20. 7	40.0	21. 4	11.4	6.4	_
	30~39 歳	67	3. 0	10. 4	29. 9	28. 4	28. 4	_	22. 4	40. 3	22. 4	11. 9	3. 0	_
年齢別	40~49 歳	131	3.8	11.5	28. 2	23. 7	31. 3	1. 5	19. 1	27. 5	25. 2	11. 5	16. 0	0.8
別	50~59 歳	151	4.0	9. 3	31. 1	24. 5	30. 5	0.7	13. 2	29. 1	26. 5	15. 9	14. 6	0.7
	60~69 歳	132	5. 3	8. 3	25. 8	21. 2	35. 6	3.8	15. 9	31. 1	18. 9	13. 6	18. 2	2. 3
	70~79 歳	171	8.8	7. 0	35. 7	17. 5	22. 2	8.8	21. 6	31. 0	18. 7	8.8	17. 0	2. 9
	80 歳以上	75	1.3	9. 3	41. 3	9.3	21. 3	17. 3	20.0	28. 0	18. 7	9. 3	13. 3	10.7

		回答者数			えを聞く しょうしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん か	事担当者 ことは問			4. îî		るのはも	生におい さむを得		で差が
Z	分	者数 (件)	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	19. 0	19. 5	25. 8	19. 0	14. 6	2. 1	7. 6	16. 1	24. 5	24. 0	26. 3	1.6
別	女性	511	17. 0	22. 7	31. 9	14. 9	11. 2	2. 3	2. 7	9. 2	33. 1	20. 7	31. 3	2.9
	18、19 歳	37	18. 9	37. 8	21. 6	5. 4	10.8	5. 4	8. 1	8. 1	24. 3	18. 9	35. 1	5. 4
	20~29 歳	140	22. 9	23. 6	31. 4	12. 9	9. 3	_	2. 9	16. 4	22. 9	32. 1	25. 7	_
	30~39 歳	67	23. 9	20. 9	23. 9	14. 9	16. 4	_	7. 5	11. 9	31. 3	22. 4	26. 9	_
年齢別	40~49 歳	131	19. 1	26. 0	33. 6	13. 0	7. 6	0.8	5. 3	11.5	26. 0	22. 9	32.8	1.5
別	50~59 歳	151	21. 2	18. 5	26. 5	21. 2	11.9	0.7	2. 6	8. 6	29.8	26. 5	31. 1	1.3
	60~69 歳	132	18. 2	20. 5	33. 3	18. 2	7. 6	2. 3	8. 3	9.8	27. 3	21. 2	31. 1	2.3
	70~79 歳	171	11. 1	17. 0	29. 2	17. 5	20.5	4. 7	2. 9	15. 2	38. 0	15. 2	25. 1	3. 5
	80 歳以上	75	8.0	17. 3	24. 0	24. 0	17. 3	9.3	5. 3	13. 3	30. 7	10.7	29. 3	10.7

【図表 13-3 性別・年齢別 人権全般にかかわる問題についての意識②】

		回答者数	は、加	1害者だ	O犯罪に けでなく 言者家族 やむを	(家族に	も問題が	がある	6			津婚同様 べきでも	の権利が	jî
区	分	(件)	そう思う	どちらかと言えば	言えない	そう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えない	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	6.8	19. 3	31. 5	17. 2	23. 7	1. 6	15. 6	25. 0	33. 3	11. 2	12.8	2. 1
別	女性	511	4. 5	13. 3	34. 4	19. 0	25. 2	3. 5	20. 9	25. 0	36. 0	8. 6	6. 1	3. 3
	18、19 歳	37	2. 7	13. 5	24. 3	27. 0	27. 0	5. 4	16. 2	16. 2	35. 1	10.8	16. 2	5. 4
	20~29 歳	140	4. 3	16. 4	32. 9	20. 7	25. 7		17. 9	26. 4	42. 9	10.0	2. 9	_
	30~39 歳	67	6.0	11. 9	41.8	16. 4	22. 4	1. 5	20. 9	28. 4	22. 4	19. 4	9.0	_
年齢別	40~49 歳	131	3. 1	16. 0	36. 6	22. 1	20.6	1. 5	16. 0	24. 4	35. 1	13. 7	9. 2	1.5
別	50~59 歳	151	5. 3	16. 6	27. 2	19. 2	31. 1	0.7	21. 2	18. 5	37. 7	11. 3	10.6	0.7
	60~69 歳	132	5.3	12. 9	37. 1	16. 7	25. 0	3. 0	18. 2	36. 4	26. 5	6.8	8.3	3.8
	70~79 歳	171	8.2	18. 1	28. 7	13. 5	27. 5	4. 1	21. 1	24. 0	33. 9	5. 3	10.5	5.3
	80歳以上	75	8.0	18. 7	37. 3	14. 7	9.3	12. 0	16. 0	20.0	37. 3	5. 3	10.7	10.7

		回答者数	7.	自分の家 出産	してもら	せきにに		まま	8. 結婚		んなくて	自由で <i>も</i> も、ど		
区	分	者数(件)	そう思う	そう思うど言えば	言えないどわられる	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない		そう思う	そう思うど言えば	言えない	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	22. 1	24. 5	28. 4	10. 4	13. 0	1. 6	44. 8	23. 7	18. 0	5. 7	6. 0	1.8
別	女性	511	23. 3	24. 7	24. 3	10.4	15. 1	2. 3	54. 2	20. 4	16. 0	2. 5	4. 5	2. 3
	18、19歳	37	21.6	18. 9	24. 3	13. 5	16. 2	5. 4	67. 6	13. 5	10.8	_	2.7	5. 4
	20~29 歳	140	14. 3	21.4	25. 7	18.6	20.0	_	65. 7	20.7	10.7	0.7	2. 1	_
	30~39 歳	67	19. 4	16. 4	26. 9	14. 9	22. 4		74. 6	13. 4	6.0	1. 5	4. 5	_
年齢別	40~49 歳	131	17. 6	22. 9	32.8	13.0	13.0	0.8	55. 7	23. 7	16. 0	0.8	3. 1	0.8
別	50~59 歳	151	18. 5	23. 2	32. 5	8.6	16. 6	0.7	47. 7	25.8	16. 6	6.0	3. 3	0.7
	60~69 歳	132	27. 3	28. 8	22. 0	7. 6	11. 4	3. 0	43. 2	16. 7	20. 5	8. 3	8. 3	3.0
	70~79 歳	171	29.8	26. 9	24. 0	5. 3	10. 5	3. 5	35. 7	24. 0	23. 4	4. 7	8. 2	4. 1
	80 歳以上	75	37. 3	30. 7	13. 3	4. 0	6. 7	8.0	33. 3	24. 0	21. 3	5. 3	8.0	8.0

【図表 13-3 性別・年齢別 人権全般にかかわる問題についての意識③】

		回答者数			を者はい	族や親t てほしく			10.		結婚して	せきにに	は同和地	区の
区	分	省数 (件)	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答	そう思う	そう思うどちらかと言えば	言えない	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回答
性	男性	384	19. 3	18. 0	27. 6	9. 4	24. 2	1. 6	10. 2	15. 1	38. 0	10. 9	23. 2	2. 6
別	女性	511	13. 3	15. 1	27. 6	12.3	29. 4	2.3	8.4	17. 6	38. 9	10.0	21.9	3. 1
	18、19 歳	37	5. 4	2. 7	8. 1	21.6	56.8	5. 4	_	13. 5	16. 2	18. 9	45. 9	5. 4
	20~29 歳	140	3.6	7. 9	27. 1	19. 3	42. 1	_	5. 0	7. 9	35. 7	15. 0	35. 7	0.7
	30~39 歳	67	9.0	16. 4	16. 4	6.0	52. 2	_	7. 5	14. 9	32.8	11. 9	32.8	_
年齢別	40~49 歳	131	7. 6	15. 3	31. 3	13. 0	32. 1	0.8	7. 6	15. 3	45. 0	8. 4	22. 1	1. 5
別	50~59 歳	151	9. 3	15. 9	36. 4	11.9	25. 8	0.7	9. 9	24. 5	38. 4	9. 9	15. 9	1. 3
	60~69 歳	132	20. 5	19. 7	29. 5	8. 3	19. 7	2. 3	11. 4	20. 5	37. 1	9. 1	19. 7	2. 3
	70~79 歳	171	30. 4	21. 6	27. 5	7. 0	9. 9	3. 5	13. 5	18. 1	40. 9	7. 6	15. 2	4. 7
	80 歳以上	75	37. 3	24. 0	18. 7	1. 3	9. 3	9. 3	10. 7	9. 3	42. 7	9. 3	14. 7	13. 3

		回答者数		然になく	問題はそ (なる問 はしなし	題だかり	5、教育				就労機会	D確保も 会が確保 得ない		
区	分	致 (件)	そう思う	どちらかと言えば	当えない	そう思わない	そう思わない	無回始	そう思う	どちらかと言えば	言えない	そう思わない	そう思わない	無回答
性	男性	384	13. 3	11. 7	37. 2	16. 7	19. 0	2. 1	4. 4	11. 2	36. 5	20. 3	25.8	1.8
別	女性	511	9. 2	16. 0	43. 1	11.7	16.8	3. 1	4. 7	11. 4	34. 2	22. 7	24. 3	2.7
	18、19 歳	37	10.8	5. 4	35. 1	18. 9	24. 3	5. 4	5. 4	16. 2	29. 7	29. 7	13. 5	5. 4
	20~29歳	140	6. 4	8. 6	49. 3	13. 6	20. 7	1.4	4. 3	7. 1	43.6	28. 6	16. 4	_
	30~39歳	67	9.0	9. 0	46. 3	17. 9	17. 9	l	4. 5	22. 4	31. 3	19. 4	22. 4	_
年齢別	40~49歳	131	9. 9	15. 3	35. 9	15. 3	22. 1	1. 5	2. 3	7. 6	39. 7	23. 7	25. 2	1.5
別	50~59歳	151	11. 3	13. 9	43. 0	14. 6	15. 9	1. 3	4. 0	7. 3	35. 8	19. 9	31.8	1. 3
	60~69歳	132	9. 1	17. 4	34. 1	16. 7	20. 5	2. 3	4. 5	9. 1	28. 0	23. 5	32. 6	2. 3
	70~79歳	171	14. 6	16. 4	40. 9	9. 4	14. 6	4. 1	7. 0	14. 0	31. 6	19. 3	24. 6	3. 5
	80歳以上	75	17. 3	21. 3	32. 0	9. 3	9. 3	10. 7	4. 0	16. 0	36. 0	10. 7	22. 7	10. 7

【図表 13-3 性別・年齢別 人権全般にかかわる問題についての意識④】

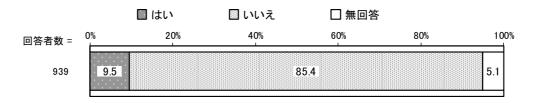
		回答者数	-			パートや るのは、		
区	分	者数(件)	そう思う	そう思うど言えば	言えないどちらとも	そう思わないどちらかと言えば	そう思わない	無回始
性	男性	384	3. 9	9. 9	25. 5	24. 7	34. 4	1.6
別	女性	511	3. 5	8. 0	28. 4	23. 5	33. 9	2. 7
	18、19 歳	37	5. 4	13. 5	13. 5	27. 0	35. 1	5. 4
	20~29 歳	140	5. 7	8.6	24. 3	27. 9	33. 6	_
	30~39 歳	67	4. 5	9.0	31. 3	25. 4	29. 9	
年齢別	40~49 歳	131	0.8	8.4	31. 3	20.6	37. 4	1.5
別	50~59 歳	151	3. 3	9. 3	31. 1	25. 8	29.8	0.7
	60~69 歳	132	3. 0	6.8	23. 5	28. 0	36. 4	2.3
	70~79 歳	171	5. 3	8.8	26. 3	20. 5	35. 1	4. 1
	80歳以上	75	1. 3	9. 3	29. 3	16. 0	34. 7	9. 3

11 啓発活動について

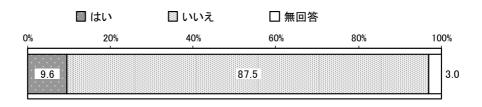
問 14 大東市では様々な人権課題について啓発活動や事業が行われていますが参加した ことはありますか。(あてはまる番号1つに〇)

「はい」の割合が9.5%、「いいえ」の割合が85.4%となっています。

【図表 14-1 人権課題の啓発活動・事業への参加経験】



【図表 14-2 人権課題の啓発活動・事業への参加経験(ウェイトバックによる補正)】



性別でみると、男女で大きな差異はみられません。

年齢別でみると、年齢が低くなるにつれ「いいえ」の割合が高くなる傾向がみられ、18、19歳で100%となっています。

【図表 14-3 性別・年齢別 人権課題の啓発活動・事業への参加経験】

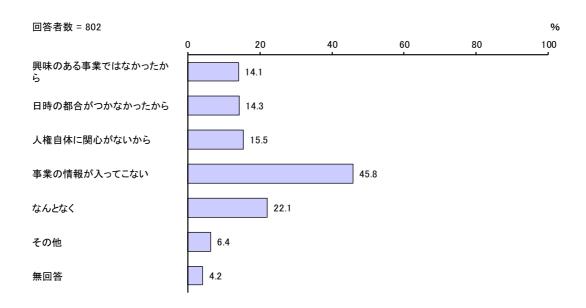
区分		(件) 回答者 数	は い	い い え	無回答
性別	男性	384	9. 4	88. 0	2. 6
別	女性	511	10.0	87. 5	2. 5
	18、19 歳	37		100.0	_
	20~29 歳	140	3.6	96. 4	_
	30~39 歳	67	4. 5	92. 5	3. 0
年齢別	40~49 歳	131	6. 9	92. 4	0.8
別	50~59 歳	151	7. 3	91. 4	1. 3
	60~69 歳	132	16. 7	81. 1	2. 3
	70~79 歳	171	16. 4	80. 1	3. 5
	80 歳以上	75	13. 3	70. 7	16. 0

問 14 で「いいえ(啓発活動や事業に参加したことがない)」と答えた方におうかがいします

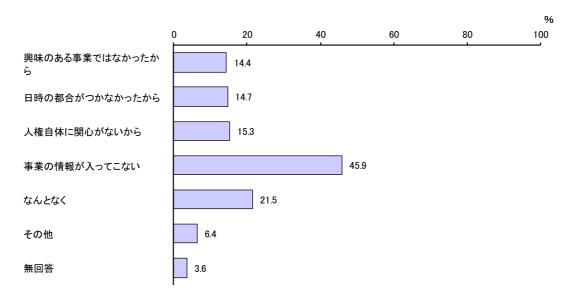
問 14- (1) その理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに〇)

「事業の情報が入ってこない」の割合が 45.8%と最も高く、次いで「なんとなく」の割合が 22.1%、「人権自体に関心がないから」の割合が 15.5%となっています。

【図表 14- (1)-1 啓発活動・事業に参加したことがない理由 MA】



【図表 14- (1) -2 啓発活動・事業に参加したことがない理由(ウェイトバックによる補正) MA】



性別でみると、女性に比べ、男性で「事業の情報が入ってこない」の割合が高く、約5割となっています。

年齢別でみると、年齢が低くなるにつれ「事業の情報が入ってこない」の割合が高くなる傾向がみられ、18、19歳で約7割となっています。

【図表 14- (1) -3 年齢別 性別・人権課題の啓発活動・事業に参加したことがない理由 MA】

区分	}	有効回答数(件)	はなかったから興味のある事業で	なかったから日時の都合がつか	ないから人権自体に関心が	てこない 事業の情報が入っ	なんとなく	その他	無回答
性	男性	338	16. 9	16. 3	18. 3	48.8	19. 5	6.8	2. 1
別	女性	447	12. 3	12.8	13.6	43.8	23. 9	5. 6	5. 4
	18、19 歳	37	13. 5	10.8	18. 9	73. 0	21. 6		5. 4
	20~29 歳	135	11.9	15. 6	15. 6	59. 3	19. 3	5. 9	4. 4
	30~39 歳	62	19. 4	16. 1	14. 5	51.6	17. 7	6. 5	_
年齢別	40~49 歳	121	9. 9	19. 0	12. 4	47. 9	22. 3	6. 6	0.8
別	50~59 歳	138	19.6	15. 9	18.8	41. 3	19. 6	3. 6	5.8
	60~69 歳	107	14. 0	15. 9	13. 1	46. 7	19. 6	5. 6	1.9
	70~79 歳	137	13. 1	8.8	21. 2	27. 0	27. 7	6. 6	8. 0
	80 歳以上	53	13. 2	7. 5	5. 7	39. 6	26. 4	17. 0	3.8

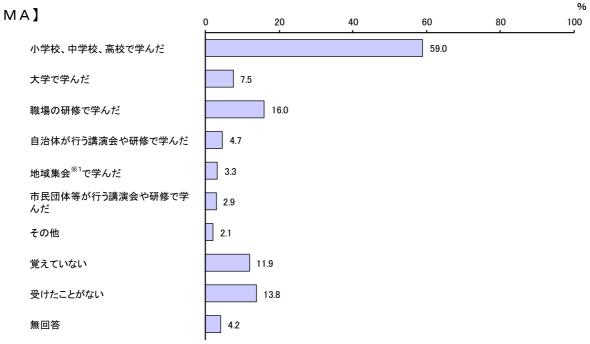
問 15 あなたは、学校や職場および地域で、人権について学びを経験したことがありますか。

「小学校、中学校、高校で学んだ」の割合が55.7%と最も高く、次いで「職場の研修で学んだ」の割合が15.2%、「受けたことがない」の割合が14.8%となっています。

回答者数 = 939 20 40 60 80 100 小学校、中学校、高校で学んだ 55.7 大学で学んだ 7.6 職場の研修で学んだ 15.2 自治体が行う講演会や研修で学んだ 4.7 地域集会^{※1}で学んだ 3.3 市民団体等が行う講演会や研修で 2.9 学んだ その他 2.1 覚えていない 12.0 受けたことがない 14.8 無回答 6.5

【図表 15-1 人権課題の啓発活動・事業に参加したことがない理由 MA】

【図表 15-2 人権課題の啓発活動・事業に参加したことがない理由(ウェイトバックによる補正)



※1 地域集会

地域集会は、市民の皆様がふれあい、出会う場として、また、人権の大切さを学び、考え、意見を交換する場として、市、人権啓発ネットワーク大東**2、自治区の共催で、各公民館等で実施しています。

※2 人権啓発ネットワーク大東

すべての人権が尊重される社会を実現するために、行政とともに人権に関するさまざまな講演会やパネル展等を 通じて、市民への人権啓発活動を実施している団体です。 性別でみると、女性に比べ、男性で「職場の研修で学んだ」の割合が高く、約2割となっています。

年齢別でみると、他に比べ、18、19 歳、 $40\sim49$ 歳で「小学校、中学校、高校で学んだ」の割合が高く、8 割台半ばとなっています。また、他に比べ、 $70\sim79$ 歳で「受けたことがない」の割合が、 $50\sim59$ 歳、 $60\sim69$ 歳で「職場の研修で学んだ」の割合が高くなっています。

【図表 15-3 性別・年齢別 人権課題の啓発活動・事業に参加したことがない理由 MA】

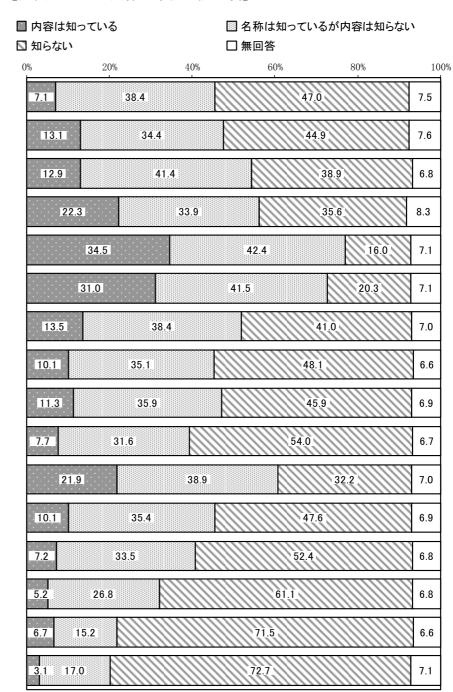
区分	,	有効回答数(件)	学んだ・中学校、高校で	大学で学んだ	職場の研修で学んだ	研修で学んだ自治体が行う講演会や	地域集会で学んだ	講演会や研修で学んだ市民団体等が行う	その他	覚えていない	受けたことがない	無回答
性	男性	384	57. 0	9. 1	19. 3	4. 4	2. 9	3. 1	2. 1	11. 7	14. 8	4. 2
別	女性	511	57. 7	7. 0	12. 9	5. 3	3. 9	2. 9	2. 2	12. 5	15. 7	3. 7
	18、19 歳	37	83. 8	16. 2	l	_	_			8. 1	5. 4	2. 7
	20~29 歳	140	75. 7	19. 3	14. 3	0.7	_	0.7		12. 9	3. 6	2. 9
	30~39 歳	67	77. 6	6.0	19. 4	_	1. 5	_	1.5	9. 0	_	3.0
年齢別	40~49 歳	131	84. 0	9.9	11. 5	4.6	2. 3	3. 1	2. 3	9. 9	1.5	0.8
別	50~59 歳	151	79. 5	4.0	22. 5	4.0	2. 6	3. 3	2.6	5. 3	5. 3	1.3
	60~69 歳	132	43. 9	6. 1	24. 2	6.8	4. 5	5. 3	3. 0	14. 4	19. 7	2. 3
	70~79 歳	171	17. 5	3. 5	8.8	10.5	7. 6	5. 3	3. 5	17. 0	41.5	7. 0
	80 歳以上	75	14. 7	1.3	14. 7	5.3	5. 3	1.3	1.3	18. 7	30. 7	18.7

問 16 あなたは、人権問題にかかわる次のような法律や条例などを知っていますか。 1.~16.のそれぞれについて選んでください。 (それぞれあてはまる番号1つにO)

『5. 児童虐待防止法 (2000 年)』『6. D V 防止法 (2001 年)』で「内容は知っている」の割合が高く、3割を超えています。

一方、『15. 本人通知制度*(2012年)』『16. 大東市パートナーシップ宣誓制度(2019年)』で「知らない」の割合が高く、約7割となっています。

【図表 16-1 法律・条例の認知度】



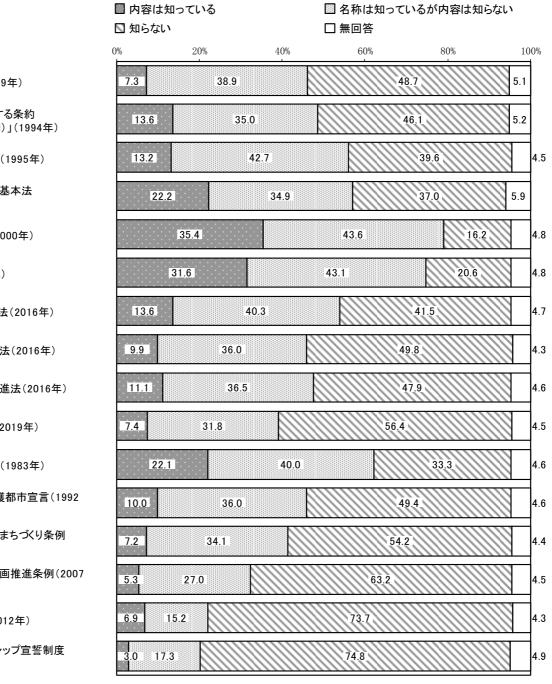
回答者数 = 939

- 1. 国際人権規約(1979年)
- 2. 「児童の権利に関する条約 (子どもの権利条約)」(1994年)
- 3. 人種差別撤廃条約(1995年)
- 4. 男女共同参画社会基本法 (1999年)
- 5. 児童虐待防止法(2000年)
- 6. DV防止法(2001年)
- 7. ヘイトスピーチ解消法(2016年)
- 8. 部落差別解消推進法(2016年)
- 9. 障害者差別解消推進法(2016年)
- 10. アイヌ民族支援法(2019年)
- 11. 非核平和都市宣言(1983年)
- 12. 差別撤廃・人権擁護都市宣言(1992年)
- 13. 大東市人権尊重のまちづくり条例 (2002年)
- 14. 大東市男女共同参画推進条例(2007年)
- 15. 本人通知制度※(2012年)
- 16. 大東市パートナーシップ宣誓制度 (2019年)

※本人通知制度

本人通知制度とは、住民票の写しや戸籍謄本等の請求を代理人や第三者から受け、交付した場合に、希望する本人 (利用者登録した人)に対しその交付の事実を通知する制度です。大東市では平成24年10月1日から実施しています。

【図表 16-2 法律・条例の認知度(ウェイトバックによる補正)】



- 1. 国際人権規約(1979年)
- 2. 「児童の権利に関する条約 (子どもの権利条約)」(1994年)
- 3. 人種差別撤廃条約(1995年)
- 4. 男女共同参画社会基本法 (1999年)
- 5. 児童虐待防止法(2000年)
- 6. DV防止法(2001年)
- 7. ヘイトスピーチ解消法(2016年)
- 8. 部落差別解消推進法(2016年)
- 9. 障害者差別解消推進法(2016年)
- 10. アイヌ民族支援法(2019年)
- 11. 非核平和都市宣言(1983年)
- 12. 差別撤廃·人権擁護都市宣言(1992 年)
- 13. 大東市人権尊重のまちづくり条例 (2002年)
- 14. 大東市男女共同参画推進条例(2007 年)
- 15. 本人通知制度※(2012年)
- 16. 大東市パートナーシップ宣誓制度 (2019年)

性別でみると、『7. ヘイトスピーチ解消法』では、女性に比べ、男性で「内容は知っている」 の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「知らない」の割合が高くなっています。

- 『4. 男女共同参画社会基本法』『8. 部落差別解消推進法』『10. アイヌ民族支援法』『14. 大東市男女共同参画推進条例』では、女性に比べ、男性で「名称は知っているが内容は知らない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「知らない」の割合が高くなっています。
- 『6. DV防止法』では、女性に比べ、男性で「名称は知っているが内容は知らない」の割合が高く、4割台半ばとなっています。
 - 『11. 非核平和都市宣言』では、男性に比べ、女性で「知らない」の割合が高くなっています。
- 『1. 国際人権規約』『2. 児童の権利に関する条約 (子どもの権利条約)』『3. 人種差別撤廃条約』『5. 児童虐待防止法』『9. 障害者差別解消推進法』『12. 差別撤廃・人権擁護都市宣言』『13. 大東市人権尊重のまちづくり条例』『15. 本人通知制度』『16. 大東市パートナーシップ宣誓制度』では、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、『1. 国際人権規約』『2. 児童の権利に関する条約 (子どもの権利条約)』『3. 人種差別撤廃条約』では、他に比べ、18、19歳、20~29歳で「内容は知っている」の割合が高くなっています。

- 『4. 男女共同参画社会基本法』『6. DV防止法』では、他に比べ、18、19 歳で「内容は知っている」の割合が高く、5割を超えています。
- 『5. 児童虐待防止法』『6. DV防止法』では、他に比べ、80 歳以上で「知らない」の割合が高く、約3割となっています。
- 『7. ヘイトスピーチ解消法』では、他に比べ、18、19歳、20~29歳で「知らない」の割合が高く、約5割となっています。
- 『8. 部落差別解消推進法』では、他に比べ、18、19歳で「内容は知っている」の割合が高く、約3割となっています。また、20~29歳で「知らない」の割合が高く、6割となっています。
- 『9. 障害者差別解消推進法』では、他に比べ、18、19歳で「内容は知っている」の割合が高く、3割台半ばとなっています。
- 『10. アイヌ民族支援法』では、他に比べ、18、19 歳で「内容は知っている」「名称は知っているが内容は知らない」の割合が高くなっています。
- 『11. 非核平和都市宣言』『12. 差別撤廃・人権擁護都市宣言』では、他に比べ、18、19 歳、30~39 歳、40~49 歳で「知らない」の割合が高く、『11. 非核平和都市宣言』では約4割、『12. 差別撤廃・人権擁護都市宣言』では約6割となっています。
- 『13. 大東市人権尊重のまちづくり条例』では、年齢が低くなるにつれ「知らない」の割合が高くなる傾向がみられ、18、19歳から30~39歳で約7割となっています。
- 『14. 大東市男女共同参画推進条例』では、他に比べ、20~29歳、30~39歳で「知らない」の割合が高く、7割台半ばとなっています。
- 『15. 本人通知制度』では、60歳以上に比べ、59歳以下で「知らない」の割合が高く、20~29歳から50~59歳で約8割となっています。
- 『16. 大東市パートナーシップ宣誓制度』では、他に比べ、18、19歳、20~29歳、30~39歳、50~59歳で「知らない」の割合が高く、約8割となっています。

【図表 16-3 性別・年齢別 法律・条例の認知度①】

		回答者数		1. 国際	人権規約		2.	「児童の権 (子どものホ	利に関する 権利条約)	条約
区	分	省数(件)	内容は知っている	が内容は知らない	知らない	無回答	内容は知っている	が内容は知らない	知らない	無回答
性	男性	384	8. 9	40.6	46.6	3. 9	14. 1	33. 1	48. 2	4. 7
別	女性	511	6. 3	38. 6	49. 7	5. 5	13. 1	37. 0	44.8	5. 1
	18、19 歳	37	16. 2	45. 9	37.8	1	27. 0	43. 2	29. 7	_
	20~29 歳	140	14. 3	44. 3	41. 4	_	21. 4	42. 1	36. 4	_
	30~39 歳	67	9. 0	34. 3	55. 2	1.5	17. 9	40. 3	38.8	3. 0
年齢別	40~49 歳	131	7. 6	43. 5	47. 3	1.5	16. 0	32.8	49. 6	1. 5
別	50~59 歳	151	4. 6	39. 7	53. 0	2. 6	9. 9	30. 5	57. 6	2. 0
	60~69 歳	132	3.8	37. 9	52. 3	6. 1	11. 4	34. 1	50. 0	4. 5
	70~79 歳	171	4. 7	38. 6	48. 0	8.8	8. 2	35. 7	46. 2	9. 9
	80 歳以上	75	6. 7	26. 7	44. 0	22. 7	8. 0	28. 0	40. 0	24. 0

区分		回	3. 人種差別撤廃条約				4. 男女共同参画社会基本法				
		回答者数(件)	内容は知っている	が内容は知らない名称は知っている	知らない		内容は知っている	が内容は知らない	知らない	無回答	
性	男性	384	14. 3	40. 4	41. 1	4. 2	24. 5	38. 8	31.8	4. 9	
別	女性	511	12. 5	44. 2	38. 9	4. 3	21. 7	31. 9	39. 9	6.5	
	18、19 歳	37	37. 8	40. 5	21. 6		56. 8	27. 0	16. 2	_	
	20~29 歳	140	20. 7	45. 7	33. 6	_	37. 1	42. 1	20. 7	_	
	30~39 歳	67	20. 9	44.8	31. 3	3. 0	26. 9	29. 9	41.8	1. 5	
年齢別	40~49 歳	131	12. 2	45. 8	41. 2	0.8	17. 6	43. 5	36. 6	2. 3	
別	50~59 歳	151	7. 9	37. 7	53. 0	1. 3	18. 5	31.8	45. 7	4.0	
	60~69 歳	132	7. 6	52. 3	36. 4	3.8	20. 5	38. 6	34. 8	6. 1	
	70~79 歳	171	10. 5	36.8	43. 9	8.8	16. 4	29. 2	43. 3	11.1	
	80 歳以上	75	10.7	33. 3	34. 7	21. 3	13. 3	25. 3	37. 3	24. 0	

【図表 16-3 性別・年齢別 法律・条例の認知度②】

区分		回		5. 児童店	■待防止法		6. DV防止法				
		回答者数(件)	内容は知っている	が内容は知らない名称は知っている	知らない	咏回 浦	内容は知っている	が内容は知らない	知らない	外回 兼	
性	男性	384	33. 9	45. 1	17. 2	3. 9	31. 3	46. 1	18. 5	4. 2	
別	女性	511	36. 6	42. 5	15. 9	5. 1	32. 1	40. 3	22. 7	4. 9	
	18、19 歳	37	43. 2	29. 7	27. 0	1	51. 4	24. 3	24. 3	_	
	20~29 歳	140	37. 9	49. 3	12. 9	1	32. 9	44. 3	22. 9	_	
	30~39 歳	67	40. 3	37. 3	19. 4	3. 0	32.8	44. 8	19. 4	3. 0	
年齢別	40~49 歳	131	37. 4	48. 1	13. 0	1.5	34. 4	45. 8	19. 1	0.8	
別	50~59 歳	151	38. 4	43.0	15. 9	2. 6	34. 4	45. 0	17. 9	2.6	
	60~69 歳	132	33. 3	53. 0	9.8	3.8	34. 1	47. 7	14. 4	3.8	
	70~79 歳	171	29. 2	42. 7	18. 1	9. 9	25. 1	43. 3	22. 2	9.4	
	80 歳以上	75	28. 0	25. 3	28. 0	18. 7	18. 7	26. 7	33. 3	21. 3	

区分		回	7. ヘイトスピーチ解消法				8. 部落差別解消推進法				
		回答者数(件)	内容は知っている	が内容は知らない	知らない	無回 ీ	内容は知っている	が内容は知らない	知らない	無回答	
性	男性	384	17. 7	40. 6	38. 0	3. 6	11. 2	39. 3	46. 6	2. 9	
別	女性	511	10. 6	39. 3	44. 8	5. 3	9. 2	34. 1	51. 7	5. 1	
	18、19 歳	37	24. 3	27. 0	48. 6		27. 0	35. 1	37.8	_	
	20~29 歳	140	7. 9	40. 7	50. 7	0. 7	8.6	31. 4	60.0	_	
	30~39 歳	67	13. 4	44. 8	38.8	3. 0	10. 4	31. 3	55. 2	3.0	
年齢別	40~49 歳	131	11. 5	48. 1	39. 7	0.8	7. 6	37. 4	54. 2	0.8	
別	50~59 歳	151	15. 9	41. 1	41. 1	2. 0	8.6	38. 4	50. 3	2.6	
	60~69 歳	132	15. 2	43. 2	37. 9	3.8	10.6	38. 6	47.0	3.8	
	70~79 歳	171	15.8	34. 5	38. 6	11. 1	11. 1	38. 0	42. 1	8.8	
	80 歳以上	75	12. 0	25. 3	45. 3	17. 3	9. 3	33. 3	40.0	17. 3	

【図表 16-3 性別・年齢別 法律・条例の認知度③】

区分		回	9.	障害者差	別解消推進	法	10. アイヌ民族支援法				
		回答者数(件)	内容は知っている	が内容は知らない名称は知っている	知らない	咏回 浦	内容は知っている	が内容は知らない名称は知っている	知らない		
性	男性	384	13. 0	38. 3	45. 3	3. 4	9. 1	35. 7	51.8	3. 4	
別	女性	511	10. 6	35. 6	48. 7	5. 1	6.8	29. 9	58. 3	4. 9	
	18、19 歳	37	35. 1	32. 4	32. 4	1	18. 9	51. 4	29. 7	_	
	20~29 歳	140	16. 4	38. 6	45. 0	-	9. 3	32. 9	57. 9	_	
	30~39 歳	67	10. 4	34. 3	52. 2	3. 0	4. 5	29. 9	62. 7	3. 0	
年齢別	40~49 歳	131	7. 6	37. 4	54. 2	0.8	3.8	33. 6	61. 1	1. 5	
別	50~59 歳	151	12. 6	31.8	53. 6	2. 0	5. 3	31. 1	61.6	2. 0	
	60~69 歳	132	12. 1	36. 4	47. 0	4. 5	11.4	31.8	53. 0	3.8	
	70~79 歳	171	8. 2	41.5	40.9	9. 4	9. 4	32. 2	49. 1	9.4	
	80 歳以上	75	4.0	36. 0	41. 3	18. 7	5. 3	24. 0	53. 3	17. 3	

区分		回	11. 非核平和都市宣言				12. 差別撤廃・人権擁護都市宣言				
		回答者数(件)	内容は知っている	が内容は知らない	知らない		内容は知っている	が内容は知らない	知らない	弥回 筆	
性	男性	384	24. 0	42. 2	30. 2	3. 6	12. 0	37. 2	47. 4	3. 4	
別	女性	511	20. 9	38. 6	35. 4	5. 1	8. 6	36. 0	50. 1	5. 3	
	18、19 歳	37	29. 7	32. 4	37. 8		10.8	27. 0	62. 2	-	
	20~29 歳	140	26. 4	40. 0	33. 6		10. 0	34. 3	55. 0	0. 7	
	30~39 歳	67	20. 9	35. 8	40. 3	3. 0	7. 5	28. 4	61. 2	3. 0	
年齢別	40~49 歳	131	21. 4	39. 7	38. 2	0.8	6. 1	35. 9	57. 3	0.8	
別	50~59 歳	151	20. 5	43. 7	33.8	2. 0	10.6	35. 1	53. 0	1.3	
	60~69 歳	132	22. 0	46. 2	28. 0	3.8	12. 9	38. 6	43. 9	4.5	
	70~79 歳	171	21. 6	38. 0	29.8	10. 5	11. 7	43. 3	34. 5	10.5	
	80 歳以上	75	20.0	34. 7	26. 7	18. 7	12. 0	36. 0	34. 7	17. 3	

【図表 16-3 性別・年齢別 法律・条例の認知度④】

単位:%

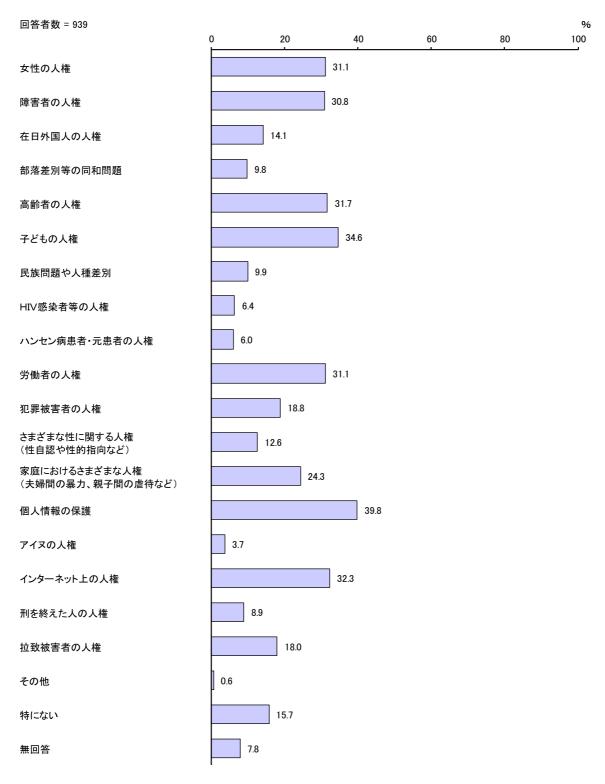
		回	13. 大東	市人権尊重	重のまちづ	くり条例	14. 大	東市男女共	共同参画推:	進条例
区分	}	回答者数(件)	内容は知っている	が内容は知らない名称は知っている	知らない		内容は知っている	が内容は知らない	知らない	外回 兼
性	男性	384	8.6	35. 2	53. 4	2. 9	5. 7	31.8	59. 1	3. 4
別	女性	511	6. 3	34. 1	54. 4	5. 3	5. 1	24. 5	65. 6	4. 9
	18、19 歳	37	2. 7	27. 0	70. 3	1	5. 4	24. 3	70. 3	_
	20~29 歳	140	5. 0	25. 0	70. 0	l	3. 6	21. 4	75. 0	
	30~39 歳	67	3. 0	26. 9	67. 2	3. 0	3. 0	17. 9	74. 6	4. 5
年齢別	40~49 歳	131	4.6	35. 1	59. 5	0.8	2. 3	25. 2	71.8	0.8
別	50~59 歳	151	7. 3	37. 7	53. 6	1. 3	6. 0	27. 2	65. 6	1. 3
	60~69 歳	132	11.4	36. 4	48. 5	3.8	10.6	30. 3	54. 5	4. 5
	70~79 歳	171	9. 4	41.5	39. 2	9. 9	5. 3	35. 7	49. 1	9.9
	80 歳以上	75	12. 0	33. 3	36. 0	18. 7	6. 7	30. 7	46. 7	16. 0

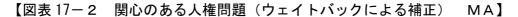
		回		15. 本人	通知制度		16. 大東	市パート	トーシップ:	宣誓制度
区分)	回答者数(件)	内容は知っている	が内容は知らない	知らない	無 回ీ	内容は知っている	が内容は知らない	知らない	無回絡
性	男性	384	6. 0	17. 2	73. 2	3. 6	3. 4	17. 4	75. 5	3. 6
別	女性	511	7. 2	14. 7	74. 0	4. 1	2. 5	17. 6	74. 6	5. 3
	18、19 歳	37	8. 1	16. 2	75. 7	1	2. 7	18. 9	78. 4	1
	20~29 歳	140	5. 7	15. 0	78. 6	0. 7	2. 1	17. 1	80.7	1
	30~39 歳	67	10. 4	9. 0	77. 6	3. 0	3. 0	10. 4	80.6	6. 0
年齢別	40~49 歳	131	4. 6	13. 7	80. 9	0.8	2. 3	24. 4	72. 5	0.8
別	50~59 歳	151	9. 9	9. 9	78. 1	2. 0	4. 0	13. 9	80.8	1. 3
	60~69 歳	132	3.8	22. 7	69. 7	3.8	4. 5	18. 2	73. 5	3.8
	70~79 歳	171	8.8	20. 5	63. 2	7. 6	2. 9	19. 3	67. 3	10. 5
	80 歳以上	75	4.0	13. 3	64. 0	18. 7	1.3	13. 3	66. 7	18. 7

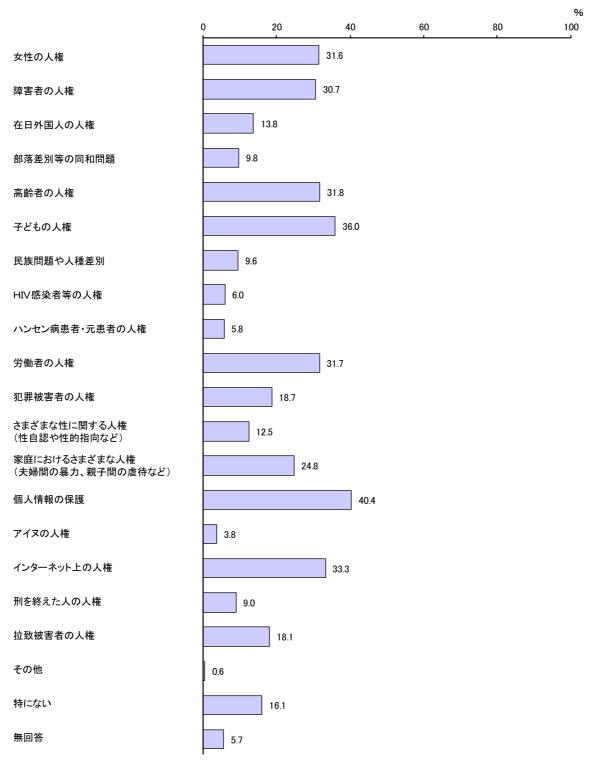
問 17 今あなたが関心をもっている人権問題はなんですか。

「個人情報の保護」の割合が39.8%と最も高く、次いで「子どもの人権」の割合が34.6%、「インターネット上の人権」の割合が32.3%となっています。

【図表 17-1 関心のある人権問題 MA】







性別でみると、女性に比べ、男性で「労働者の人権」「インターネット上の人権」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「女性の人権」「子どもの人権」「家庭におけるさまざまな人権(夫婦間の暴力、親子間の虐待など)」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、年齢が低くなるにつれ「インターネット上の人権」の割合が高くなる傾向が みられ、18、19歳で5割台半ばとなっています。また、他に比べ、20~29歳で「女性の人権」の 割合が、60歳以上で「高齢者の人権」の割合が、70歳以上で「拉致被害者の人権」の割合が高く なっています。

【図表 17-3 性別・年齢別 関心のある人権問題① MA】

区:	(f)	有効回答数(件)	女性の人権	障害者の人権	在日外国人の人権	部落差別等の同和問題	高齢者の人権	子どもの人権	民族問題や人種差別	HI>感染者等の人権	元患者の人権ハンセン病患者・	労働者の人権
性	男性	384	19. 5	30. 7	14. 6	12. 5	32. 3	31.8	12.8	6. 5	6. 5	35. 9
別	女性	511	41. 3	31. 5	13. 7	7.8	32. 5	38. 2	8. 2	6. 1	5. 5	29. 0
	18、19 歳	37	40. 5	37. 8	27. 0	16. 2	13. 5	35. 1	29. 7	16. 2	8. 1	43. 2
	20~29 歳	140	50.0	34. 3	17. 9	5. 0	23. 6	39. 3	7. 1	9. 3	4. 3	40.7
	30~39 歳	67	28. 4	22. 4	11. 9	4. 5	19. 4	49. 3	6.0	3. 0	1. 5	34. 3
年齢別	40~49 歳	131	37. 4	29. 0	16. 0	14. 5	26. 7	42. 7	8. 4	7. 6	5. 3	32. 1
別	50~59 歳	151	33. 1	29. 1	13. 2	6.6	28. 5	31.8	9. 9	4. 0	1. 3	34. 4
	60~69 歳	132	22. 7	34. 1	10.6	9.8	41.7	34. 8	10.6	4. 5	9. 1	33. 3
	70~79 歳	171	20. 5	32. 2	11. 7	9. 9	44. 4	31. 6	11. 7	4. 7	7. 0	24. 0
	80 歳以上	75	26. 7	32. 0	12. 0	18. 7	42. 7	17. 3	8.0	8. 0	14. 7	16. 0

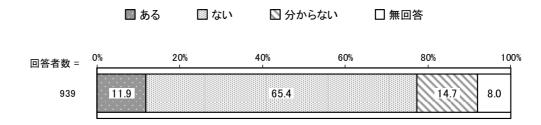
【図表 17-3 性別・年齢別 関心のある人権問題② MA】

区:	(i)	犯罪被害者の人権	(性自認や性的指向など)さまざまな性に関する人権	など)(夫婦間の暴力、親子間の虐待家庭におけるさまざまな人権	個人情報の保護	アイヌの人権	インターネット上の人権	刑を終えた人の人権	拉致被害者の人権	その他	特にない	無回答
性	男性	17. 7	12. 5	17. 7	41.7	4. 9	37. 5	11.5	19.8	0.8	16. 1	6. 3
別	女性	20. 4	13. 1	30. 5	40. 5	2. 7	30. 3	7. 4	17. 0	0.6	16. 2	4. 7
	18、19 歳	21. 6	54. 1	40. 5	48.6	5. 4	54. 1	13. 5	10.8	2. 7	16. 2	_
	20~29 歳	25. 0	22. 1	30. 0	44. 3	1. 4	42. 1	14. 3	7. 1	0.7	10.0	2. 9
	30~39 歳	11. 9	17. 9	31. 3	38.8	4. 5	37. 3	10. 4	11. 9	ı	17. 9	3. 0
年齢別	40~49 歳	19.8	13. 0	22. 9	38. 2	6. 1	41. 2	8. 4	17. 6	-	15. 3	3.8
別	50~59 歳	19. 2	8.6	28. 5	37. 7	2. 6	42. 4	4. 6	14. 6	1. 3	17. 9	4.6
	60~69 歳	15. 2	7. 6	20. 5	47.7	5. 3	29. 5	7. 6	22. 0	0.8	12. 9	5. 3
	70~79 歳	21. 1	5.8	21. 1	41.5	3. 5	17. 0	8. 2	28. 1	_	20. 5	8.8
	80 歳以上	16.0	5. 3	14. 7	29. 3	1. 3	12. 0	10.7	28. 0	1.3	18. 7	16.0

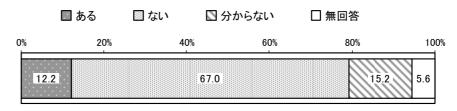
問 18 あなたは、この5年間に、自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。

「ない」の割合が 65.4% と最も高く、次いで「分からない」の割合が 14.7%、「ある」の割合 が 11.9% となっています。

【図表 18-1 直近5年間での人権侵害の経験】



【図表 18-2 直近5年間での人権侵害の経験(ウェイトバックによる補正)】



性別でみると、男女で大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、 $20\sim29$ 歳で「ある」の割合が高く、約2割となっています。また、 18、19 歳、 $70\sim79$ 歳で「ない」の割合が高く、7割台半ばとなっています。

【図表 18-3 性別・年齢別 直近 5年間での人権侵害の経験】

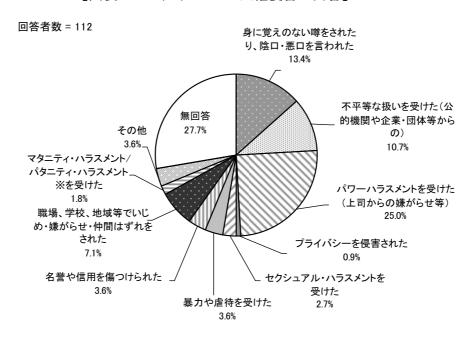
区分		回答者数(件)	ある	ない	分からない	無回答
性別	男性	384	9. 6	69. 3	16. 4	4. 7
別	女性	511	13. 5	66. 5	13. 9	6. 1
	18、19 歳	37	13. 5	75. 7	8. 1	2. 7
	20~29 歳	140	17. 1	61. 4	18. 6	2. 9
	30~39 歳	67	16. 4	62. 7	19. 4	1.5
年齢別	40~49 歳	131	11.5	68. 7	15. 3	4.6
別	50~59 歳	151	15. 2	64. 9	14. 6	5. 3
	60~69 歳	132	12. 9	69. 7	13. 6	3.8
	70~79 歳	171	4. 7	73. 7	12. 9	8.8
	80 歳以上	75	6. 7	62. 7	14. 7	16. 0

問 18 で「(自分の人権を侵害されたことが) ある」と答えた方におうかがいします

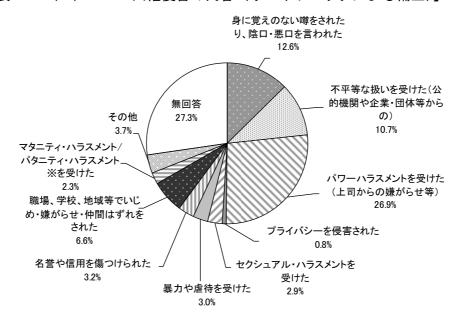
問 18-(1) それはどのような内容でしたか。 (複数ある場合は最も傷ついたもの1つにO)

「パワーハラスメントを受けた(上司からの嫌がらせ等)」の割合が25.0%と最も高く、次いで「身に覚えのない噂をされたり、陰口・悪口を言われた」の割合が13.4%、「不平等な扱いを受けた(公的機関や企業・団体等からの)」の割合が10.7%となっています。

【図表 18- (1)-1 人権侵害の内容】



【図表 18- (1) - 2 人権侵害の内容(ウェイトバックによる補正)】



※パタニティハラスメント

育児のために休暇や時短勤務を希望する男性社員に対する嫌がらせ行為のこと。

性別でみると、女性に比べ、男性で「パワーハラスメントを受けた(上司からの嫌がらせ等)」の割合が高く、約4割となっています。また、男性に比べ、女性で「身に覚えのない噂をされたり、陰口・悪口を言われた」の割合が高く、約2割となっています。

年齢別でみると、他に比べ、 $40\sim49$ 歳で「パワーハラスメントを受けた(上司からの嫌がらせ等)」の割合が高く、4割となっています。また、 $60\sim69$ 歳で「不平等な扱いを受けた(公的機関や企業・団体等からの)」の割合が高く、3割台半ばとなっています。

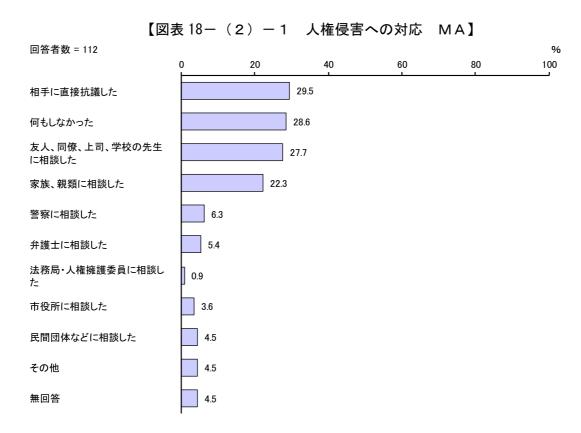
【図表 18- (1)-3 性別・年齢別 人権侵害の内容】

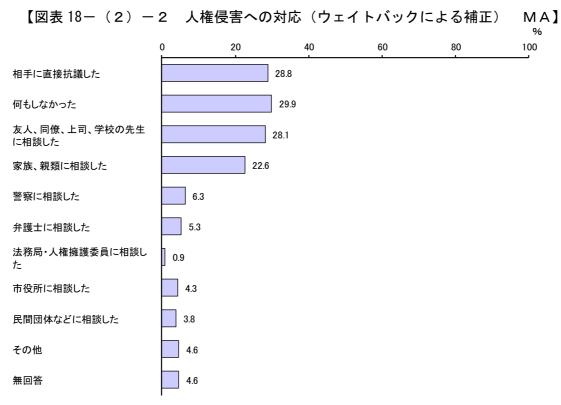
区分		回答者数(件)	陰口・悪口を言われたり、身に覚えのない噂をされたり、	機関や企業・団体等からの)不平等な扱いを受けた(公的	(上司からの嫌がらせ等)パワーハラスメントを受けた	プライバシーを侵害された	受けた	暴力や虐待を受けた	名誉や信用を傷つけられた	嫌がらせ・仲間はずれをされた職場、学校、地域等でいじめ・	ニティ・ハラスメントを受けたマタニティ・ハラスメント/パタ	その他	無回答
性	男性	37	2. 7	13. 5	37.8	-	2. 7	5. 4	2. 7	5. 4		5. 4	24. 3
別	女性	69	18.8	8. 7	20. 3	1.4	2. 9	2. 9	2. 9	7. 2	2. 9	2. 9	29. 0
	18、19 歳	5	ı		20.0	l			20.0				60.0
	20~29 歳	24	12. 5	_	20.8	4. 2	4. 2	16. 7	4. 2	_	_	_	37. 5
	30~39 歳	11	9. 1	9. 1	27. 3	_	9. 1	_	_	_	9. 1	_	36. 4
年齢別	40~49 歳	15	6. 7	6. 7	40.0	_	_	_	6. 7	13. 3	_	_	26. 7
別	50~59 歳	23	21. 7	4. 3	34. 8	_	_	_	_	8. 7	4. 3	4. 3	21.7
	60~69 歳	17	5. 9	35. 3	29. 4	_	_	_	_	_	_	11.8	17.6
	70~79 歳	8	25. 0	12. 5	_	_	12. 5	_	12. 5	12. 5	_	_	25. 0
	80 歳以上	5	20.0	20.0	_	ı	_	_	_	40.0	_	20.0	_

問 18 で「(自分の人権を侵害されたことが) ある」と答えた方におうかがいします

問 18- (2) 傷つけられたときあなたはどうしましたか。 (あてはまる番号すべてにO)

「相手に直接抗議した」の割合が29.5%と最も高く、次いで「何もしなかった」の割合が28.6%、「友人、同僚、上司、学校の先生に相談した」の割合が27.7%となっています。





性別でみると、女性に比べ、男性で「相手に直接抗議した」の割合が高く、約4割となっています。また、男性に比べ、女性で「家族、親類に相談した」「警察に相談した」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、50~59歳で「何もしなかった」の割合が高く、約5割となっています。また、30~39歳で「相手に直接抗議した」「市役所に相談した」の割合が高くなっています。

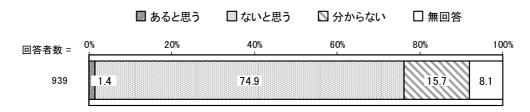
【図表 18- (2) -3 性別・年齢別 人権侵害への対応 MA】

区	分	有効回答数(件)	相手に直接抗議した	何もしなかった	学校の先生に相談した友人、同僚、上司、	家族、親類に相談した	警察に相談した	弁護士に相談した	相談した 法務局・人権擁護委員に	市役所に相談した	民間団体などに相談した	その他	無回答
性	男性	37	40. 5	27. 0	29. 7	16. 2	2. 7	8. 1		2. 7	2. 7	2. 7	5. 4
別	女性	69	23. 2	31. 9	26. 1	23. 2	8.7	4.3	1.4	4. 3	4.3	5.8	4.3
	18、19 歳	5	60.0	20.0	40.0	20.0	-	_	-	20.0	20.0	-	_
	20~29 歳	24	37. 5	12. 5	41.7	41.7	12.5	4.2		-	_	4. 2	_
	30~39 歳	11	45. 5	18. 2	45. 5	36. 4	9. 1	_	-	18. 2	9. 1	-	_
年齢別	40~49 歳	15	26. 7	40.0	26. 7	26. 7		6.7		-	_	6. 7	_
別	50~59 歳	23	4. 3	52. 2	26. 1			8.7	4. 3	4. 3	8. 7	4. 3	4. 3
	60~69 歳	17	29. 4	35. 3	11.8	17. 6	5. 9	5. 9		_	l	5. 9	11.8
	70~79 歳	8	37. 5	25. 0	12. 5	25. 0	12. 5	12.5		ı		_	_
	80 歳以上	5	20.0	_	_		20.0	_		_		20.0	40.0

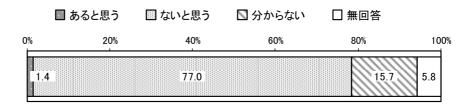
問19 あなたは、この5年間に、他人の人権を侵害したことがありますか。

「ないと思う」の割合が 74.9%と最も高く、次いで「分からない」の割合が 15.7%となっています。

【図表 19-1 他人の人権侵害の有無】



【図表 19-2 他人の人権侵害の有無(ウェイトバックによる補正)】



性別でみると、男女で大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、 $50\sim59$ 歳、 $60\sim69$ 歳で「ないと思う」の割合が高く、8割台半ばとなっています。

【図表 19-3 性別・年齢別 他人の人権侵害の有無】

区分	,	回答者数(件)	あると思う	ないと思う	分からない	無回答
性	男性	384	2.6	76.8	14.8	5. 7
別	女性	511	0.6	77.7	16. 4	5. 3
	18、19 歳	37	_	75. 7	24. 3	
	20~29 歳	140	4.3	67. 9	25. 0	2. 9
	30~39 歳	67	1.5	79. 1	16. 4	3. 0
年齢別	40~49 歳	131	1.5	73. 3	21. 4	3.8
別	50~59 歳	151	0.7	83.4	11.9	4. 0
	60~69 歳	132	0.8	84.8	9.8	4. 5
	70~79 歳	171		76. 6	14.6	8.8
	80 歳以上	75	2.7	70. 7	6. 7	20.0

問 20 あなたの身近な人のなかに次のような方はいますか。 (それぞれあてはまる番号 1 つに〇)

すべての項目で「いない、わからない」の割合が最も高く、特に『3.性的マイノリティ』『4.被差別部落の人』で約7割となっています。

また、『1. 障害のある人』で「家族や親族にいる」の割合が高く、約2割となっています。

【図表 20-1 身近にいるか】

単位:%

区分	回答者数(件)	自分自身がそうで	家族や親族にいる	親しい友人にいる	知人にいる	いない、わからない	無回答
1. 障害のある人	939	3. 9	20. 9	2.3	14. 7	44. 7	13. 4
2. 外国人	939	1.0	2. 9	4.6	16. 0	57. 9	17. 7
3. 性的マイノリティ	939	0. 5	0.6	2. 9	8. 1	68.8	19. 1
4. 被差別部落の人	939	0.9	0.5	1.9	6. 2	73. 1	17. 5

【図表 20-2 身近にいるか (ウェイトバックによる補正)】

区分	回答者数(件)	自分自身がそうで	家族や親族にいる	親しい友人にいる	知人にいる	いない、わからない	無回答
1. 障害のある人	939	3.8	21.6	2. 5	15.0	46. 1	11. 0
2. 外国人	939	1.0	3. 2	4. 7	16. 6	59. 4	15. 1
3. 性的マイノリティ	939	0.6	0.7	2. 7	8.9	70. 6	16. 5
4. 被差別部落の人	939	0.9	0.5	1.9	6. 1	75. 6	14. 9

性別でみると、 \mathbb{I}_1 . 障害のある人 \mathbb{I}_2 . 外国人 \mathbb{I}_3 . 性的マイノリティ \mathbb{I}_4 . 被差別部落の人 \mathbb{I}_3 . のすべての項目で、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、『1.障害のある人』では、年齢が下がるにつれ「知人にいる」の割合が高くなる傾向がみられ、18、19歳で2割台半ば、 $20\sim29$ 歳、 $30\sim39$ 歳で約2割となっています。

- 『2. 外国人』では、他に比べ、 $20\sim29$ 歳で「親しい友人にいる」「知人にいる」の割合が高くなっています。
- 『3.性的マイノリティ』では、他に比べ、18、19歳、20~29歳で「親しい友人にいる」の割合が高く、約1割となっています。また、30~39歳で「知人にいる」の割合が高く、約2割となっています。
- 『4. 被差別部落の人』では、年齢が低くなるにつれ「いない、わからない」の割合が高くなる傾向がみられ、18、19歳で約9割となっています。

【図表 20-3 性別・年齢別 身近にいるか】

単位:%

		回答		1	. 障害	のある。	٨.				2. 夕	人国人		, 0
区分	}	回答者数(件)	そうである 自分自身が	家族や親族にいる	親しい友人にいる	知人にいる	わからない	無回答	も分をする	家族や親族にいる	親しい友人にいる	知人にいる	わからない	無回答
性	男性	384	6. 0	19. 5	3. 4	15. 9	46. 1	9. 1	0.8	2. 3	6.0	18.8	57. 3	14.8
別	女性	511	2. 5	22. 5	1.8	14. 7	46.8	11. 7	1. 2	3. 3	3. 9	15. 1	61. 4	15. 1
	18、19 歳	37	10.8	10.8		24. 3	45. 9	8. 1		2. 7	5. 4	18. 9	64. 9	8. 1
	20~29 歳	140	1.4	12. 1	4. 3	22. 1	52. 1	7. 9	0. 7	1. 4	11.4	25. 0	51. 4	10.0
	30~39 歳	67	1.5	25. 4	4. 5	19. 4	41.8	7. 5		4. 5	6.0	19. 4	61. 2	9.0
年齢別	40~49 歳	131	3. 1	21.4	0.8	16.8	50. 4	7. 6	2. 3	4.6	5. 3	19.8	60. 3	7. 6
別	50~59 歳	151	2. 0	23.8	4.0	16. 6	46. 4	7. 3	2. 0	2.0	6.6	15. 2	62. 9	11. 3
	60~69 歳	132	4. 5	28. 0	1. 5	9. 1	47. 7	9. 1		5. 3	1.5	19. 7	59.8	13. 6
	70~79 歳	171	7. 0	25. 1	1. 2	12. 3	39.8	14. 6	1. 2	2. 9	1.2	9. 9	61. 4	23. 4
	80 歳以上	75	6. 7	12. 0	2. 7	4. 0	42. 7	32. 0	_	_	_	2. 7	54. 7	42. 7

		回答		3.	性的マ	イノリー	ティ			4 .	被差別	削部落の	人	
区分	}	回答者数(件)	そうである	家族や親族にいる	親しい友人にいる	知人にいる	わからない	無回答	そうである	家族や親族にいる	親しい友人にいる	知人にいる	わからない	無回答
性	男性	384	0. 5	0.8	1.8	9. 1	71. 4	16. 4	1.6	0.3	2. 3	8. 6	73. 4	13.8
別	女性	511	0.4	0.6	3. 7	7. 6	71. 2	16. 4	0.4	0.8	1.6	4. 3	77. 3	15. 7
	18、19 歳	37	5. 4		10.8	13. 5	59. 5	10.8			2.7	l	89. 2	8. 1
	20~29 歳	140	0.7	0.7	10.0	14. 3	64. 3	10.0	_	0.7	2. 1	4. 3	83. 6	9.3
	30~39 歳	67	3. 0	1. 5	1. 5	20. 9	62. 7	10. 4	1. 5			4. 5	85. 1	9.0
年齢別	40~49 歳	131		0.8	3.8	12. 2	74.8	8. 4	0.8		1.5	6. 1	83. 2	8.4
別	50~59 歳	151	_	0.7	2.0	10.6	74. 2	12. 6	1. 3	1. 3	4.0	8. 6	74. 8	9.9
	60~69 歳	132		1. 5		1. 5	81. 1	15. 9		1. 5	2. 3	4. 5	76. 5	15. 2
	70~79 歳	171		_		1. 2	72. 5	26. 3	1.8		0.6	9. 9	64. 3	23. 4
	80 歳以上	75	_	_		_	57. 3	42. 7	1. 3		2.7	4. 0	52. 0	40.0